

成城大学
図書館年報

第20号
(2018)

2018年度
図書館業務報告

目次

はじめに（図書館長）	3
I 概況	
1 2018年度の図書館業務	
（1）図書館業務の概況	6
（2）情報管理課	10
（3）情報サービス課	13
（4）資料選定委員会	15
（5）システム関係	16
（6）企画・広報関係	17
（7）図書館ガイダンス関係	20
2 図書館職員の研修	21
3 図書館相互利用（五大学・世田谷6大学）	
（1）五大学図書館懇談会	22
（2）世田谷6大学コンソーシアム図書館相互利用専門委員会	24
（3）四大学図書館相互利用実績	25
（4）世田谷6大学図書館相互利用実績	26
4 私立大学図書館協会業務	28
II 2018年度の委員会報告	
1 図書館委員会報告	32
2 運営会報告	34
3 課長・課長補佐会報告	36
III 2018年度の図書館年次統計	
1 現況	
（1）利用状況	37
（2）所蔵資料数	37
（3）電子情報資源種類数	38
（4）リポジトリ登録件数	38
（5）雑誌所蔵種類数	38
（6）継続受入雑誌種類数	38
（7）AV・マイクロ累積タイトル数	38
2 受入報告	
（1）図書受入報告	39
（2）雑誌受入報告	40
（3）マイクロ・AV資料受入報告	41
（4）学習図書年度別受入一覧	42

3	整理業務統計	
	(1) 図書整理冊数	4 3
	(2) 修士論文整理冊数	4 3
	(3) 博士論文整理冊数	4 3
	(4) AV・マイクロ点数	4 3
4	運用業務統計	
	(1) 入館者統計	4 4
	(2) 月別図書貸出統計	4 5
	(3) 分野別貸出図書統計	4 6
	(4) ベストリーダー	4 7
	(5) 閉架書庫内図書月別利用統計	4 8
	(6) 閉架書庫内雑誌月別利用統計	4 8
	(7) 貸倉庫預入資料利用統計	4 9
	(8) 研究室別貸出図書統計	4 9
	(9) 研究室別貸出雑誌統計	5 0
	(10) 施設利用統計	5 1
	(11) 貴重書室利用統計	5 1
	(12) 3号館雑誌室・書庫利用統計	5 2
	(13) 日曜・祝日図書館臨時開館入館者統計	5 3
5	参考業務統計	
	図書館間相互協力	5 4
6	AV資料等運用業務統計	
	(1) AV・マイクロ資料利用統計	5 5
	(2) AVホール利用統計	5 6
	(3) AVゾーン利用者別統計	5 6
	(4) マイクロ資料利用者別統計	5 6
	(5) 保守点検等	5 6
7	図書館機械化の経緯と現状	
	(1) 図書館システム導入の経緯	5 7
	(2) 現状	5 9
8	図書館施設概要	6 0
IV	組織	
	1 組織図	6 1
	歴代図書館長	6 2
	略史	6 2

2018年度の図書館業務に関し、いくつかの項目に分けて概略を述べたい。

I 教育環境整備事業

2年計画で進めていた館内教育環境整備事業の2年目として、地下2階奥の閲覧席をゼミ等でも使用できる多目的な閲覧スペースに改修し、併せて多読コーナーの充実も図った。その際、利用者の意見を反映するため、ライブラリーサポーター(LS)の意見を取り入れ、青と白を基本色とする斬新な「海のコンセプト」を採用した。さらに、AVゾーンでオーディオ専用席をビデオ視聴席に転換するとともに、バリアフリー化の観点から車椅子の利用を可能とした。

大学図書館正面入り口および図書館職員入り口では、やはりバリアフリー化の観点から段差を緩和し、車椅子移動が可能なスロープ勾配を確保した。1階では、「科学研究費助成事業等間接経費による研究支援プロジェクト」により展示ケースを購入し、9月15日の大学父母の会で披露することが出来た。

II 利用者サービス・LSの活動等

地下3階書庫の利用を1-2年生にまで拡大し、すべての学部生にアクセス可能とした(前年度までは3-4年生まで)。これにより、大学院生のみならず、入庫ガイダンスを受ければ、すべての学部生が地下3階書庫でブラウジングすることが出来るようになった。また、希望者を対象に、三省堂書店成城店、三省堂書店神保町本店における選書ツアー(6月19日・20日)を実施した。学外者向けサービスとしては、前年度に引き続き、世田谷区民への図書館利用制度を実施し、また春季休講期間中の本学合格者に対する図書館利用を実施した。

2015年に結成されたLSは、今年度は43名で出発し、オリエンテーション、オープンキャンパスや父母懇談会、学園祭等で積極的に活動した。また、『図書館暦』の編集にも参画したほか、教育イノベーションセンター主催のサポーターズフォーラム(12月15日)にも活発に参加し、議論を主導した。

III コレクションの寄贈・寄託、展示等

1) 『四河入海』 元文芸学部教授亀井孝氏の旧蔵本である笑雲清三編『四河入海』25巻50冊(慶長～元和刊)を「学長裁量経費」で購入した。このコレクションは、言語史研究、日本思想史研究、比較文学研究、出版史、宗教史等の分野で非常に高い価値を有するものである。

2) ロニー・コレクション 19世紀のフランス人東洋学者・民俗学者・言語学者で、フランスにおける日本学研究の創始者として知られるレオン・ド・ロニーのコレクション全211冊で、フランス国立図書館のロニー関係文献を凌駕する貴重な資料である。文芸学部の相澤正彦教授を中心として集められたものであり、現在図書館で整理を進めている。

3) 府中市からの依頼を受け、本館所蔵の「是政三岡家文書史料」を同市文化スポーツ部

ふるさと文化財課・ふるさと府中歴史館に寄託することとなった。本史料は、新図書館開館直後からB2F貴重書室に段ボール（1箱）詰めのまま保管され、未整理の状態であったが、今回の寄託により、史料保存および研究の両面における有効利用が期待される。

企画展示としては、LSの展示（テーマ：「仕事、働く人」6月14日～7月中旬）、法学部現代法研究室主催の講演会に合わせた展示「AIと法」（6月22日～7月6日）、選書ツアー参加学生による展示（10月1日～10月31日）などを開催し、いずれも好評であった。なお、こうした展示のため、学長裁量経費を得て展示ケースを2台更新した。

IV 館内業務・書庫問題等

今年度はメインカウンター、AVカウンター、受付、雑誌室を含む閲覧業務全般と図書、雑誌の整理業務を業者に委託した。図書館としては勤務体制・サービス体制の大幅な変更となるため、委託業者との入念な打ち合わせをおこなったほか、導入当初は、特に教員の入館時における図書館利用カードの提示をお願いするなどの処置をとった。導入後、大きなトラブルなく推移したことは幸いであった。

また、民俗学研究所所蔵資料（約120,000冊）のE-Cats乗り入れが進展し、図書48,743冊が図書館のOPACで検索することが可能になった。雑誌についても順次公開する予定である。

書庫問題では大きな進展は見られなかった。旧中学校の「杉の森館」・本校舎・第二校舎の再利用計画に際し、大学設置の委員会に要望と見積もりを提出したが、床の強度等の問題があり、周密書庫の設置は厳しいとのことで、残念ながら断念せざるを得なかった。図書館としては、福光館長時代に提出した「100周年記念事業」案、木畑館長時代に提出した「4号館改修による図書館リノベーション計画」案がいずれも採択されずに終わっており、抜本的な書庫対策は結局将来に予定されている1号館および4号館の改築を待つほかはない状態である。

V 渉外業務

特記すべきは、第1に、私立大学図書館協会（私図協）東地区部会研究部担当理事校としての役割（2年目）である。研究部担当理事校として立案・主催した企画としては、オンデマンド研修、北海道での地域研修（「図書館職員によるライティング支援実践講座」）、首都圏での研究会などがあり、事務部長を先頭として図書館としても多くのエネルギーを注いだ。私自身も、図書館長を拝命してすぐに東地区部会第1回役員会時における意見交換会での乾杯挨拶（4月20日、東海大学交友会館）、東地区部会総会時における研究講演会での挨拶（6月8日、共立女子大学）を行ったほか、私図協総会時における第1回東西合同役員会（8月28日、龍谷大学）、第2回東地区役員会（2019年1月25日、東海大学）、第2回東西合同役員会（2019年3月1日、名城大学）に参加した。その他理事校として8回におよぶ研究部運営委員会を開催した。

第2に、フォーラム関係では、既存の四大学図書館利用協定（成蹊・武蔵・学習院および本学）に甲南大学が加わることとなり、五大学図書館懇談会（10月26日）において五大学

図書館相互利用協定に調印した。また、聖心女子大学との相互利用（館内閲覧のみ）を開始した（対象は本学学生、大学院生、専任教職員等）。

VI 職員体制および自己点検・評価体制

新学期は常勤職員11名、契約職員2名で出発したが、6月末に情報管理課の職員が法人事務局総務部庶務課に異動し、かわりに大学キャリアセンターから情報管理課に1名異動となった。また、情報管理課の契約社員が6月末に、情報サービス課の契約職員が2019年3月末にそれぞれ任期満了退任となった。

2019年2月26日開催の図書館委員会で成城大学自己点検・評価委員会の規定に基づく「成城大学図書館自己点検・評価規程」を制定し、大学の内部質保証に基づく図書館独自の自己点検・評価体制を確立した。

VII 今後の課題

図書館が直面する課題はもちろん多岐にわたるが、ここでは2点のみを指摘しておきたい。

第1に、図書館業務におけるAI化の大きな流れや図書館所蔵スペースの狭隘化に対応するため、電子書籍への取り組みを一層強化するとともに、「成城大学リポジトリ」の制度的整備とコンテンツの充実への取り組みをさらに進める必要がある。

第2に、学園の人事政策の動向や委託業務の拡大に対応しつつ、業務の質と職員体制の骨格を維持するため、成城大学図書館としてのスキルやノウハウを蓄積・継承する努力をさらに重ねていく必要がある。

I 概況

1 2018年度の図書館業務

(1) 図書館業務の概況

① 人事・組織

A. 人事

- 田嶋信雄法学部教授が図書館長に就任した。
- 専任職員は11名であった。
- 6月末に情報管理課の契約職員1名が退職し、情報サービス課契約職員1名が情報管理課に異動した。
- 7月1日付の人事異動で情報管理課の書記1名が法人総務部へ異動、大学キャリアセンターから主任1名が着任した。
- 3月末に情報管理課契約職員1名が任期満了にて退職した。

B. 組織

- 受入係については4名が図書を各学部別に担当し、視聴覚に関しては1名が視聴覚資料を担当した。
- レファレンスカウンターを除く閲覧関連業務は業務委託となり、3号館の雑誌室と地下1階書庫も業務委託となった。
- 図書整理については、目録作成および整理の委託を開始した。
- 雑誌業務（カレントチェックインおよび製本）について、業務委託先を4階事務室の業者に統合した。
- 成城大学図書館自己点検・評価規程を制定した。

② 図書館サービスの充実と多様化の促進

A. 学外向けサービス

- 世田谷区民への図書館利用制度を前年に引き続き実施した。
- 春季休講期間中に本学合格者に対する図書館利用を実施した。

B. 学内向けサービス

- 図書館システムを活用したシラバス図書に関する情報提供を継続した。
- 国際センターとキャリアセンター所属の特任教員に対し、コピーカードの発行と、学習図書費による購入希望の受付を行った。

C. イベント

- ライブラリーサポーターと協働で、新入生向けの図書館ガイダンスを実施した。
- 国際センターからの要請に基づき、留学生向けの図書館ガイダンスを実施した。
- 6月にライブラリーサポーターによるビブリオバトルを開催した。
- 6月に三省堂書店（成城店および神保町本店）にて選書ツアーを開催した。
神保町本店では、POP講座を同時開催した。
- 前期と後期に学部の3、4年生を対象とした書庫入庫ガイダンスを実施した。
- 文化祭期間中、ライブラリーサポーターによるワークショップを開催した。
- 11月に就活対策データベースガイダンスを実施した。

D. 展示

- 6月～1月にかけて、ライブラリーサポーターによるPOP展示を行った。
- 9月と11月に『亀井孝旧蔵子活字版コレクション』の展示を行った。
- 10月に選書ツアー参加者による資料展示を行った。

E. その他

- 『American-Antiquarian-Society (AAS) Historical-Periodicals-Collection シリーズ 1~5』が
利用可能となった。

③ 資料の収集と廃棄・保存等

- 科研費間接経費より追加配当を受け、ロニー・コレクション、サヴォイ、サロメを購入した。
- 武州西多摩文書を受入れ、府中市に寄託した。
- ナトルプ文庫の脱酸処理と遡及作業を行った。
- プレハブ書庫から一時的に貸倉庫へ預け入れした資料を戻し、順次除籍や廃棄の処理を行い、一部をリサイクル図書として供出した。
- 地下2階と1階配架の全資料および3階ガイドブックコーナーの資料について蔵書点検を実施した。

④ 学内他部署との連携・協力

- 民俗学研究所所蔵資料について図書館システム (E-Cats) への乗り入れを行い、一部がOPACで検索可能となった。
- 入学式前オリエンテーションの実施に当たり、ワーキンググループに職員1名が参加した。
- ライブラリーサポーターの活動
 - ・オープンキャンパスや父母懇談会の際に館内ツアーを実施した。
 - ・学内広報誌の取材に協力した。
 - ・「Supporters'Forum 2018」に参加した。

⑤ 学外組織との連携・相互協力

- 五大学図書館相互利用協定が締結された。
- 4月より聖心女子大学との2校間相互利用協定が発効した。
- 私立大学図書館協会関係業務
 - ・前年に続いて東地区部会研究部担当事校を担当した。
 - ・運営委員会と研修委員会を組織し、研究会や研修分科会のサポートを行うとともに、東地区部会役員会や東西合同役員会に出席し、協会直下の委員会にも委員を派遣した。

⑥ 建物・備品・営繕

- アクティブラーニングエリアとAVゾーンの大規模改修を行った。
- 展示ケース2台を学長裁量経費により更新した。
- 8月にB2Fの照明工事。
- 8月に日東電工B1F無線LAN工事
- 9月に4Fベランダ排水溝つまりが発生し管理課に修理を依頼。
- 10月に3Fプレゼンルーム雨漏りが発生し天井剥落。台風の影響とのことで4F倉庫からの漏水、管理課に対応を依頼。
- 11月に4F男子トイレタンクからの漏水発生、管理課に対応依頼。
- 2月にAVルーム換気扇から異音発生、管理課に対応依頼。
- 2月に4F更衣室の排水不具合発生、管理課に依頼。
- 2月に4F空調加湿に問題発生（ダクトの詰まり）、管理課経由で業者に依頼。

⑦ 危機管理

- 7月に実施した防災訓練（ウォークラリー）に職員が参加した。
- 10月に実施した全学防災訓練に図書館地区隊として参加した。
- 7月28日台風対応15時で臨時閉館。
- 8月8日台風13号接近により13時で閉館。

以上

(2) 情報管理課

① 人員と担当

4月からの図書整理業務の委託に伴い、課長を含む専任職員6名、契約職員1名の体制で業務を開始した。その後、7月の人事異動で職員1名が法人事務局総務部へ異動、大学キャリアセンターより主任1名が着任した。また、契約職員1名が6月末日で退職したことにより、代替要員として情報サービス課の契約職員が着任した。当該職員は3月末を以て退職した。

業務分担としては、4名が、図書の発注・受入、学習図書を除く図書館予算分の目録作成および雑誌業務（バックナンバーの受入、洋雑誌のリニューアル）を担当し、1名が視聴覚資料の発注・受入・整理を担当した。JUSTICE関連業務および外部機関に提出する各種調査への回答には担当者全員で対応した。ほか、会計・庶務業務担当として1名が対応した。なお、7月の人員異動時には分担内容の調整を行った。

図書整理については、新規で目録作成および装備の委託を開始した。また、雑誌業務（カレントチェックインおよび製本）については、3号館雑誌室での作業を4F事務室で行うことに変更し、委託先を揃えた。

② 図書の発注・受入・除籍業務

A. 発注、受入

受入冊数は、購入・寄贈・編入あわせて和書8,849冊（内電子ブックは31点）、洋書2,214冊（内電子ブックは0点）であった。

B. 除籍

除籍総数は221冊（和書71冊、洋書150冊）であった。

C. 寄贈

学園関係者より92冊の寄贈があった。

D. その他

文芸学部で発見された武州西多摩古文書を受入後、府中市に寄託した。

③ 整理業務

A. 和書整理

整理冊数は、新規受入図書が8,070冊、再整理が335冊であった。

B. 洋書整理

整理冊数は、新規受入図書が2,420冊、遡及332冊、再整理81冊であった。

また、昨年度に引き続き6年計画の6年目としてナトルプ文庫の脱酸処理（805冊）と同文庫の遡及作業（332冊）を行った。

④ AV・マイクロ資料業務

A. 受入、除籍

新規受入点数は608点であり、主な資料は、CD40点、DVD445点、Blu-ray53点、マイクロ40点であった。

B. 整理

新規整理点数は、映像資料395点、録音資料61点、電子資料73点、HDD3点、マイクロ資料40点であった。また、遡及は18点であった。

C. 除籍

なし

⑤ 雑誌業務

A. 発注・受入・整理

購入379冊を受け入れた。また、2,323種の雑誌・紀要・新聞について受入作業を行った。

B. 除籍

資産扱いの資料12冊を除籍した。

C. 製本

図書館と学部をあわせて1,483冊の製本発注受入処理を行った。

D. その他

委託業者との定例会を月1回開催し情報共有を行った。

経済学部と文芸学部に対し、継続雑誌の製本可否について、成城で契約している電子資料情報を提示し、可否の再確認依頼した。

⑥ 庶務業務

日常的な書類の配付、回覧、各種学内提出書類の作成や、学園資料の収集と保管、保存不要となった資料の廃棄作業等を日常的に行った。学内外からのポスター掲示については、判断は情報管理課が行い、掲示スペースへの掲示は委託業者（閲覧）が行った。

⑦ 会計業務

支払伝票の起票や各種帳簿の管理、書類内容のチェック、前渡金の現金管理、予算・決算書の作成、伝票整理、固定資産台帳の管理、稟議書の起案等を行った。また、翌年10月に予定されている増税に伴い、洋雑誌前払い処理については事前に業者や会計課と調整を行った。

⑧ システム管理業務

民俗学研究所が所蔵する資料について、図書館システムへの乗り入れを行い、約120,000冊のうち、図書48,743冊がOPACで検索可能となった。

⑨ 設備機器保守管理業務

- A. 設備機器の保守管理を行った。
- B. 各種設備・機器類の修理依頼を行った。
- C. 全学で実施した防災訓練の際に、図書館地区隊として独自の防災訓練を実施した。

(3) 情報サービス課

① 人員と構成

4月からの業務委託範囲の拡大に伴い、課長のほかレファレンスカウンター担当として3名の専任職員（内1名は課長補佐でシステム関連業務を兼務）および契約職員1名で業務を開始した。その後7月1日に契約社員1名が情報管理課に異動となった。レファレンスカウンターを除く閲覧関連業務は業務委託となったほか、従来情報管理課管轄で業務委託されていた3号館雑誌室および3号館地下1階書庫も情報サービス課管轄として本館運営と一体で業務委託された。

② 各カウンター業務

A. メインカウンター

a. 世田谷区民利用について

3月1日～15日に申し込みを受け付け、4月より年度末まで3冊2週間の図書貸出を含む図書館利用を可能とした。40名の申し込みがあり全員利用を許可した。

b. 蔵書点検について

12月19日～1月7日および2月6日～3月4日に、地下2階と1階配架の全資料および3階ガイドブックコーナーの約5万5千冊について蔵書点検を実施した。

B. レファレンスカウンター

a. 各種ガイダンスについて

4月恒例の新入生ガイダンスでは、大学院新入生へのガイダンスを担当した。教員からの要請による「ゼミ向けガイダンス」を18回行い、受講者は304名であった。

また、国際センターからの要請による「留学生ガイダンス」を9月に実施した。

b. 国立国会図書館デジタル化資料送信サービスについて

国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの利用件数は86件であった。

C. AVカウンター

a. AVゾーンにおけるオーディオソファの運用の終了について

後述の改修によりAVゾーン内のオーディオソファ11席が撤去され、ビデオブース12席となった。CD利用についてはビデオブースのブルーレイプレーヤーで対応する。

D. 3号館雑誌室

a. 3号館地下1階書庫の環境改善

前年度にカビの発生があり、大学管理課にも申し入れて現有空調の調整によって湿度を抑えるよう試みた。夏場に湿度が一時70%を超えるときがあり懸念されたが、幸いカビの発生はなかった。

② 祝日開館について

祝日授業のため、4月30日（月）、7月16日（月）、9月24日（月）、10月8日（月）、11月23日（金）12月24日（月）に通常開館（7月16日は試験期開館）

した。

③ 振替授業の行われる土曜日の開館時間延長について

5月12日(土)、6月2日(土)、10月27日(土)、12月22日(土)の振替授業実施日は20時まで開館した。

④ 臨時開館について

学生の定期試験対応と卒業論文作成のために、7月15日(日)、7月22日(日)、12月16日(日)、1月13日(日)、1月14日(月・祝日)、1月19日(土)、1月20日(日)に臨時開館(9:00~17:00)した。

⑤ 地下2階の改修について

閲覧席のアクティブラーニング対応とPC設置、およびAVゾーンのビデオブース拡充とバリアフリー化などの大規模改修を行った。8月6日(月)より9月3日(月)まで地下2階および地下1階を立入禁止にして改修工事を行い、AVゾーンについては準備期間を経て9月10日(月)より業務を再開した。なお改修工事中の工事範囲内の資料請求については出納で対応した。

(4) 資料選定委員会

① 委員構成

委員長1名、委員6名

② 任期

2018年4月1日～2019年3月31日

③ 委員会の開催

定例で毎週火曜日の開催とし、午前9時00分より計30回開催した。

④ 活動内容

A. 従来同様に、出版案内・出版目録・新聞書評等を用いて、学生の利用を想定した資料および貴重書の選定を、また利用者からの購入希望（リクエスト）資料の選定を行った。

B. 購入の可否は、原則として委員会にて決定したが、定例の委員会以外でも、必要に応じて各委員の意見を聴取した上で、委員長が決定した。学生や教職員からの「My Library」による購入希望および館員からの推薦による購入希望を含めた今年度の承認数は以下のとおりである。

和書（学生 58 ・ 大学院生 33 ・ 教職員 3 ）

洋書（学生 10 ・ 大学院生 12 ・ 教職員 1）

AV資料（学生 0 ・ 大学院生 0 ・ 教職員 1 ）

*単位は資料により異なる（冊・枚・本）

(5) システム関係

① 担当者

システム主担当1名、副担当1名

② 期間

2018年4月1日～2019年3月31日

③ 作業内容

- A. 図書館システムの運用・管理、業者対応
- B. Webサーバーの運用・管理、業者対応
- C. DB/OJの技術支援

④ 活動内容

A. 2018年度は、下記作業を行った。

E-Catsに民俗学研究所のDBを統合し、それに関連した改修を行った。

内容：民俗学研究所図書48,743件を図書館システムに登録

スケジュール：4～5月（準備期間）、7月（検証作業）、8月（統合実施）

B. Webサイト更新

HP・SNS担当者との共同作業でWebサイトを更新した。

OS、CMSを変更した。

スケジュール：1月（デザイン、コンテンツ作成）、2～3月（検証）、3月末（公開）

(6) 企画・広報関係

① 担当者

業務を分担化し、責任者（主担当）を決めて対応した。

A. 広報（「図書館暦」・「図書館利用案内」発行／HP、SNS）各1名

B. 企画（資料展示、選書ツアー企画・展示）1名

C. LSのサポート 1名

合計4名

② 任期

2018年4月1日～2019年3月31日

④ 活動内容

A. 広報

a. 各種刊行物の編集・発行・配布

- ・「図書館暦第133号 2018年1月発行（A5版、12頁、3,000部）

内容：作家柴田勝家氏特別寄稿

貴重資料Web公開！

第8回SEIJO放課後シアター開催レポート！

初開催ビブリオバトル世田谷6大学制す

LS（ライブラリー・サポーター）だより

NATIONAL LIBRARY OF MALTA

大学構内にある萬葉植物を探しに行こう！Vol. 3

- ・「図書館暦 第134号」 2018年10月発行（A5版、12頁、2,000部）

内容：「芸術の秋」に思う

図書館資料収集方法

ビブリオバトル

選書ツアー

地下2階改修

芸術のLS映画特集

LS今後の活動予定

- ・「図書館利用案内」（三つ折りパンフレット）3,000部

内容の見直しを行った。

b. 広報（HP、SNS担当）

- ・2019年3月29日に図書館ウェブサイトをリニューアルした。

- ・新サイトでは、情報検索サポートと利用案内を強化し、LSのユニークな情報発信コーナーを新設した。

- ・HP、SNSともに、随時、情報公開した。

B. 企画（資料展示、選書ツアー企画・展示）

a. 貴重資料の展示

- 1) 『亀井孝旧蔵古活字版コレクション』 展示場所：図書館1階、地下2階
文芸学部教員の協力を仰ぎ11点を展示した。
期間：9月15日（土）～9月28日（金）、11月2日（金）～9日（金）

b. LS企画『POP展示』 展示場所：図書館1階

以下のテーマによるPOP展示を行った。

- 1) 『仕事、働く人』
- ・様々な業種にフォーカスした実用書や小説を展示した。
 - ・オープンキャンパスでの活動のPRの一環として展示を行った。
 - ・展示期間：6月中旬より8月上旬
- 2) 『本屋大賞全15回大賞作品展示』
- ・学園祭で企画・開催したトークイベントに絡めた本屋大賞全15回の大賞作品を展示した。
 - ・展示期間：10月下旬より11月下旬
- 3) 『SF展示』
- ・法学部の学生とLSがコラボする形でSF小説の展示を行った（資料選定は法学部学生、POP・ポスターはLS）。展示ケース内には、学生が所有するサイン本等も公開した。
 - ・展示期間：11月中旬より12月中旬
- 4) 『大学生活で役立つ本』
- ・学習、アルバイト、コミュニケーション関連など、学生生活を豊かにするための実用書を展示した。
 - ・ピアサポーターとコラボする形で展示を行った（資料選定はピアサポーター、POPはLS）。
 - ・展示期間：12月上旬より1月中旬
- c. 選書ツアーによる資料の展示
- ・6月の学生選書ツアーで購入した資料に、POPをつけて展示をした。
 - ・展示期間：10月上旬より下旬

C. LSの活動

以下の活動のサポートを行った。

- a. ビブリオバトル（於AVホール／一般非公開）
LSの1年生4名がバトラーとして参加した。
- b. オープンキャンパスでの図書館案内
見学者を対象とした館内ツアーを実施した。
- c. 父母懇談会での図書館案内
父母を対象としや館内ツアーを実施した。
- d. 学園祭での企画
- 1) ワークショップ（於：アクティブラーニングエリア）
- ・リボくんの葉づくり
 - ・ぬりえ（LSが自作したものを使用）
 - ・すごろく（LSが自作したものを使用）
 - ・絵本の読み聞かせ
- 2) クイズ・スタンプラリー

- 館内5か所にクイズとスタンプ台を設置した。クイズ・スタンプ用紙は受付で配付した。
- 3) 講演会「書店人キャリア25年と、ここでしか聞けない本屋大賞誕生秘話」の開催
三省堂書店の社員に登壇いただいた。
- e. サポーターズフォーラムへの参加
教育イノベーションセンター主催の「Seijo Supporters' Forum 2018」へ参加した。当日は8大学から26名の学生サポーターが参加した
LSは「図書館サポートに関する分科会」の企画・運営に携わった。
当日のスケジュール
開会挨拶（LSの代表が行った）
自己紹介各団体の活動紹介
各団体のもつ悩みの情報交換
企画ディスカッション（他大学の団体と協働できる企画を考える）
各班からの企画発表
- f. その他
- 1) 広報誌「FINDER, BY LS」を4回発行した。
 - 2) 動画りぼとくを制作した。学園のYouTubeのチャンネル内で2本公開した。

以 上

(7) 図書館ガイダンス担当

① 担当者

情報サービス課レファレンスカウンター職員2名が主担当、1名がサポートする形で各種ガイダンスを実施した。

なお、新入生図書館ガイダンスについては2017年度ガイダンス委員4名で実施した。

② 活動内容

A. 地下3階入庫ガイダンス

本年度より学部生全学年を対象とし、予約制で随時実施した。また、ゼミ単位でも実施した。

参加者：146名

B. 『就活対策データベース徹底活用ガイダンス』(全2回)

派遣講師による日経新聞と日経テレコンのガイダンスおよび職員による東洋経済のデータベースの使い方のガイダンスを11月に実施した。

a. 「日本経済新聞で最新ビジネス情報を得て→企業分析・面接対策を優位に進める！日経テレコン活用術」

日時：11月14日(水) 16:20～17:50

場所：812教室

参加者：8名

b. 「スマホでカンタン検索！ 東洋経済データベース活用術」

日時：11月15日(木)、11月16日(金) 12:20～12:50

場所：32B教室

参加者：21名(2日間合計)

2017年度まで実施していたキャリアセンター主催就職活動イベントとコラボした新聞ガイダンスは実施しなかった。

C. 新入生ガイダンス

AVホールとALエリアを使用して実施した。内容は、図書館紹介ビデオの上映、LSによる図書館利用説明、職員によるOPAC説明、スマートフォンを使った情報検索演習である。演習では各フロアに職員とLSが待機し、新入生をサポートした。

ガイダンス資料はLSと共同で制作したクリアファイルに収納し、メモ用のフリクションペんとともに配布した。

次年度の検討資料とするために、ガイダンス全般についてのアンケートを実施した。

D. その他

大学院進学者へのガイダンス(4月)、留学生向けガイダンス(4・9月)を実施した。

2 図書館職員の研修

(1) 学外研修

年 月 日	研修主催団体・研修場所	研修会名
2018年 5月26日	味覚糖UHA館TKP 浜松町カナルセンター	丸善MYライブラリーセミナー 「海外ILL英文メール講座」
2018年 7月23日	ホテルグランドパレス	丸善雄松堂アカデミックセミナー2018
2018年 7月30日	浜松町汐留ビル5F (株)プロネクサス セミナールーム	就職支援に役立つデータベース活用術2018
2018年 8月23日	機械振興会館	丸善MYライブラリーセミナー 「古典籍目録作成の基礎を学ぶ」
2018年 9月5日	一橋大学一橋講堂・中会議室	大学図書館コンソーシアム (JUSTICE) 2018年度版元説明会
2018年 9月13日 ~ 9月14日	東京大学駒場キャンパス講堂900番教室	平成30年度図書館等職員著作権実務講習会
2018年 10月6日	機械振興会館	丸善MYライブラリーセミナー 「情報の保存とは」
2018年 10月22日	跡見学園女子大学文京キャンパス	講演会「女性編集者と学生が語る『本』をめぐる業界の今！」のため
2018年 10月31日	パシフィコ横浜	第20回図書館総合展
2018年 11月5日 ~ 11月7日	一橋大学	西洋社会科学古典資料講習会
2019年 1月22日 ~ 1月24日	国文学研究資料館	第16回日本古典籍講習会
2019年 3月5日	一橋大学 一橋講堂中会議場	大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE) 2018年度総会
2019年 3月13日	一橋大学 一橋講堂中会議場	2018年度オープンアクセスリポジトリ推進協会 (JPCOAR) 総会

(2) 館内研修

2018年 10月3日	図書館	防災訓練
-------------	-----	------

(3) セルフラーニング研修

2018年 11月 ~ 2019年 1月	私立大学図書館協会	オンデマンド研修 図書コース2018
----------------------	-----------	--------------------

(4) 学内研修

S D研修 (学園の現状)、階層別研修、メンタルヘルス研修ほかに職員が参加した。

(5) 出張

2018年 6月8日		共立女子大学	私立大学図書館協会 東地区部会総会・館長会・研究講演会
2018年 8月30日	~ 8月31日	龍谷大学	第79回私立大学図書館協会 総会・研究大会
2018年 10月11日		駒澤大学	世田谷6大学コンソーシアム
2018年 10月18日	~ 10月20日	北星学園大学	私立大学図書館協会東地区部会 2018年度地域研修会
2018年 10月26日		武蔵大学	五大学図書館懇談会
2018年 11月30日		東海大学高輪キャンパス	私立大学図書館協会東地区部会 2018年度研究会 (交流会)
2019年 3月1日		名城大学	私立大学図書館協会 東西合同役員会
2018年 4月	2019年 3月	学習院大学 他	私立大学図書館協会 東地区部会研究部 運営委員会
2018年 4月	2019年 3月	中央大学 他	私立大学図書館協会 東地区部会研究部 研修委員会
2018年 5月	~ 2019年 3月	神田外語大学 他	私立大学図書館協会 東地区部会研究部 研究分科会

3 図書館相互利用（五大学・世田谷6大学）

（1）五大学図書館懇談会

2018年度第43回の懇談会は武蔵大学を幹事校として開催された。図書館活動の相互協力と五大学間の情報共有を中心に、館長・管理職・担当者の3グループに分かれ、各図書館が抱えている問題について意見交換を行った。また、かねてより検討を重ねてきた「大学図書館相互利用協定」が締結された。

2018年度五大学図書館懇談会（第43回）

日時：2018年10月26日（金）14：00～20：00

会場：武蔵大学 8号館8階会議室ほか

出席者：成城大学からは図書館長ほか6名が参加

A. 全体会

五大学より各館の近況報告と共に、新たな取り組みや課題についての報告が行われた。

B. グループ討議

グループごとに各テーマについて討議を行った。

a. 館長グループ

退職教員の還流図書の受入について／ラーニング・サポートセンターと学修支援との連携／コンソーシアムによる電子資料購入の可能性について／高等教育機関としての大学図書館の在り方について／業務委託の状況について／寄贈図書の対応状況について／退職教員の寄贈資料の扱い

以上7点について意見交換が行われた。

b. 管理職グループ

紀要の廃棄・受入停止および送付停止の状況について／障害のある利用者への対応／大学におけるこれからの大学図書館について／土日祝日、夜間開館時における危機管理について（通常体制時以外の状態）／電子資料について

以上6点について意見交換が行われた。

c. 実務担当者グループ

学生との協働、ボランティアについて／除籍基準と決済手順／閲覧業務委託契約関係／選書方法について／扱いの難しい利用者への対応について／主に寄贈により入手するグレイリテラチャーの扱いについて／図書館利用規則／コピー機、プリンターについて

以上8点のうち5点について意見交換が行われた（扱いの難しい利用者への対応について／図書館利用規則／コピー機、プリンターについては、時間不足のため割愛）。

C. 五大学図書館相互利用協定締結式

五大学図書館相互利用協定書が締結された（2019年4月1日より発効）。

D. 図書館見学

武蔵大学図書館本館及び洋書プラザまたは武蔵高等学校中学校図書館。

E. 意見交換会

(2) 世田谷6大学コンソーシアム図書館相互利用専門委員会

第18回世田谷6大学コンソーシアム図書館相互利用専門委員会

日時：2018年10月11日(木) 14:30～19:30

会場：駒澤大学 4階会議室

出席者：成城大学からは図書館長ほか4名が参加

A. 専門委員会

a. 報告事項

各館の代表者より、出席者の紹介と近況報告が行われた。

b. 協議事項

前年度の利用実績や利用証の発行数、横断検索アクセス数について報告および今年度の利用条件一覧の確認が行われた。

また、継続審議中の以下2点について、確認が行われた。

① 世田谷6大学コンソーシアム図書館相互利用における電子資料の利用の範囲について

ウォークインユーザーの利用及び分担収集など、今後の電子資料の方向性を見て必要に応じて議題としていく。

② 名誉教授への対応及び利用の範囲について

各大学における身分証明書等の運用を確認し、協定書・利用規則の改定を検討する。ほかに、貴重資料等の学外提供についておよびG I Fプロジェクトのサービス終了に伴う海外大学との複写・貸借の依頼・受付の運用について、情報交換をした。

B. 講演会

講題：禅籍について ―洞門抄物を中心にして―
駒澤大学禅文化歴史博物館長 飯塚 大展
(終了後、駒澤大学禅文化歴史博物館を見学)

C. 図書館見学

駒澤大学図書館、開校130周年記念棟「種月館」

D. 意見交換会

事前に提出された情報交換テーマについて、情報交換を行った。

(3) 四大学図書館相互利用実績

①入館者統計(2018.4~2019.3)

所属大学		受入館	学習院	成蹊	成城	武蔵	所属合計
学習院	教職員	学習院	/	2	3	16	105
	学生			10	21	53	
成蹊	教職員	40	/	5	1	121	
	学生			66	9		
成城	教職員	38	/	2	21	80	
	学生			12	7		
武蔵	教職員	130	/	4	6	201	
	学生			37	24		
小計	教職員	208	/	8	14	38	507
	学生			59	111	69	
受入合計		208	67	125	107	507	

* 学習院大学は2005年度から入館システムを変更した。

このため教職員・学生の区別が不可能となった。

②貸出統計(2018.4~2019.3)

所属大学		受入館	学習院	成蹊	成城	武蔵	合計
学習院	登録者数	学習院	/	2	5	18	25
	貸出冊数			4	10	67	81
成蹊	登録者数	6	/	4	6	16	
	貸出冊数	26		32	6	64	
成城	登録者数	7	3	/	7	17	
	貸出冊数	31	5		17	53	
武蔵	登録者数	21	9	6	/	36	
	貸出冊数	182	22	15		219	
合計	登録者数	34	14	15	31	94	
	貸出冊数	239	31	57	90	417	

(4) 世田谷6大学図書館相互利用実績

①入館者統計 (2018.4~2019.3)

所属大学	受入館			入館者数 (貸出冊数)			利用者数 合計														
	教職員	院生	学部生	教職員	院生	学部生	教職員	院生	学部生												
国士館大学から	国士館大学へ			0 (0)	6 (9)	19 (7)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	26 (3)	0 (0)	0 (0)	1 (2)	0 (0)	0 (0)	9 (4)	3 (0)	32 (12)	29 (13)	
				計 25 (16)			計 1 (0)			計 28 (3)			計 1 (2)			計 9 (4)			計 64 (25)		
駒澤大学から	駒澤大学へ			2 (0)	0 (0)	20 (13)	8 (7)	1 (0)	18 (0)	26 (0)	31 (22)	0 (0)	0 (0)	4 (2)	3 (0)	0 (0)	5 (0)	39 (7)	32 (22)	47 (15)	
				計 22 (13)			計 27 (7)			計 57 (22)			計 4 (2)			計 8 (0)			計 118 (44)		
昭和女子大学から	昭和女子大学へ			1 (0)	12 (0)	8 (6)	19 (0)	21 (49)	75 (43)	2 (1)	8 (1)	0 (0)	0 (0)	12 (3)	2 (5)	0 (0)	0 (0)	24 (6)	41 (50)	95 (52)	
				計 21 (6)			計 115 (92)			計 10 (2)			計 12 (3)			計 2 (5)			計 160 (108)		
成城大学から	成城大学へ			1 (0)	0 (0)	5 (4)	0 (0)	1 (0)	8 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (8)	2 (0)	1 (0)	21 (12)	
				計 6 (4)			計 9 (0)			計 2 (0)			計 0 (0)			計 7 (8)			計 24 (12)		
東京都市大学から	東京都市大学へ			0 (0)	0 (0)	4 (0)	2 (6)	5 (4)	6 (1)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	6 (1)	0 (0)	0 (0)	9 (0)	3 (6)	11 (5)	21 (1)	
				計 4 (0)			計 13 (11)			計 2 (0)			計 7 (1)			計 9 (0)			計 35 (12)		
東京農業大学から	東京農業大学へ			2 (0)	8 (12)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	4 (4)	3 (1)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	8 (3)	0 (0)	0 (0)	9 (0)	7 (1)	16 (15)	15 (4)	
				計 11 (12)			計 5 (4)			計 4 (1)			計 9 (3)			計 9 (0)			計 38 (20)		
受入数 合計	計 64 (35)			計 167 (123)			計 36 (8)			計 111 (31)			計 26 (7)			計 35 (17)			計 439 (221)		

※1 成城大学は、院生と学部生の区別はしていない。

②利用証（貸出登録）発行数（2018.4～2019.3）

発行先 発行館	国士舘大学へ			駒澤大学へ			昭和女子大学へ			成城大学へ			東京都市大学へ			東京農業大学へ			発行数 合計
	教職員	院生	学部生	教職員	院生	学部生	教職員	院生	学部生	教職員	院生	学部生	教職員	院生	学部生	教職員	院生	学部生	
国士舘大学より	/			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
駒澤大学より	0	1	2	/			0	3	13	0	0	1	1	1	1	1	0	1	25
昭和女子大学より	0	0	0	2	0	0	/			0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
成城大学より	0	0	2	0	1	0	1	0	1	/			0	0	1	0	1	0	7
東京都市大学より	0	0	1	0	0	2	0	0	2	0	0	0	/			0	0	1	6
東京農業大学より	0	0	5	3	0	4	1	0	0	0	0	4	0	0	3	/			20
身分別登録者数	0	1	10	5	1	6	2	3	16	0	0	5	1	1	5	2	1	2	
登録者 合計	11			12			21			5			7			5			61

※1 発行館＝受入館として利用証（貸出登録）を発行した館

※2 国士舘大学図書館・情報メディアセンターは、利用証を発行しないで貸出を実施。

4 私立大学図書館協会関係業務

私立大学図書館協会は大学図書館の改善発展を図ることを目的に、調査・研究及びその成果の刊行、研究会・講演会等の開催、機関誌の刊行、対外関係活動等の諸事業を行っており、東地区部会（265加盟校）と西地区部会（258加盟校）から成り立っている。成城大学図書館は2017年度に引き続き、東地区部会研究部担当理事校を担当した。（任期2年のうち2年目）

同理事校は東地区部会における研究活動、研修活動を推進するため、運営委員会と研修委員会を組織し、研究会や研修会の開催、研究分科会や研修分科会のサポートを行った。

また、東地区部会理事校として東地区部会役員会や東西合同役員会に出席し、協会直下の委員会にも委員を派遣した。活動の詳細は以下のとおりである。

（1）主な行事

- ① 研究講演会（部会長校、運営委員会担当） 6月8日（金） 共立女子大学
- ② 地域研修（研修委員会担当） 10月19日（金） 北星学園大学
- ③ 研究会（交流会）（運営委員会担当） 11月30日（金） 東海大学
- ④ 研修分科会（研究部担当理事校 担当：情報管理課書記）
 - 第1回 5月31日（木） 成城大学
 - 第2回 7月 5日（木） 神田外語大学
 - 第3回 8月 2日（木） 夏季見学ツアー
 - 1) 国立公文書館
 - 2) 国立映画アーカイブ
 - 3) アドミュージアム東京
 - 第4回 10月 4日（木） 国際基督教大学
 - 第5回 11月 8日（木） 駒澤大学
 - 第6回 12月13日（木） 立正大学
- ⑤ 東地区部会総会・館長会（部会長校担当） 6月8日（金） 共立女子大学
- ⑥ 第79回私立大学図書館協会総会・研究大会（会長校担当）
8月30日（木）～8月31日（金） 龍谷大学

（2）主な会議

- ① 運営委員会（担当：新井、吉田）
 - 第1回 4月13日（金） 成城大学
 - 第2回 5月11日（金） 成城大学
 - 第3回 6月 8日（金） 共立女子大学

- 第4回 7月13日(金) 学習院大学
 第5回 10月12日(金) 桜美林大学
 第6回 11月30日(金) 東海大学
 第7回 12月14日(金) 早稲田大学
 第8回 3月8日(金) 成城大学
- ② 運営委員・研究分科会代表者合同会議(担当:図書館事務部長、情報管理課書記)
 第1回 5月11日(金) 成城大学
 第2回 11月30日(金) 東海大学
- ③ 研修委員会(担当:粕川→吉田【第4回～】)
 第1回 4月18日(木) 中央大学
 第2回 5月16日(水) 明治大学
 第3回 6月18日(月) 立正大学
 第4回 7月19日(木) 慶應義塾大学
 第5回 9月20日(木) 成城大学
 第6回 11月15日(木) 早稲田大学
 第7回 12月17日(月) 慶應義塾大学
 第8回 3月20日(水) 成城大学
- ④ 東地区部会役員会(担当:図書館長、図書館事務部長、情報サービス課長)
 第1回 4月20日(金) 東海大学
 第2回 1月25日(金) 東海大学
- ⑤ 東地区部会役員会事務連絡会(担当:図書館長、図書館事務部長、情報サービス課長)
 第1回 6月8日(金) 共立女子大学
 第2回 8月29日(水) 龍谷大学
- ⑥ 東西合同役員会(担当:田嶋館長、新井、緑川)
 第1回 8月29日(水) 龍谷大学
 第2回 3月1日(金) 名城大学
- ⑦ 国際図書館協力委員会(担当:情報サービス課長)
 第1回 6月25日(月) 名城大学
 第2回 9月10日(月)～18日(火) メール会議
 第3回 11月7日(水)～13日(火) メール会議
 第4回 12月10日(月)～17日(月) メール会議
 第5回 1月16日(水)～18日(金) メール会議
 第6回 2月18日(月)～22日(金) メール会議
- ⑧ 協会ホームページ委員会(担当:図書館事務部長)
 第1回 10月12日(金)～16日(火) メール会議
 第2回 11月15日(木)～16日(金) メール会議

(3) 主な活動

- ① 東地区部会関係
 - A. 役員会
 - B. 部会総会・館長会
- ② 研究部担当理事校関係
 - A. 運営委員会
 - B. 研修委員会
 - C. 研究講演会
 - D. 研修会（2019年度開催）
 - E. 地域研修
 - F. 研究部 HP 更新
 - G. 研究部担当理事校事務局業務
- ③ 研究分科会（休会中を含む）・研修分科会関係
 - A. 研究分科会報告大会、研究会（交流会）
 - B. 研修分科会 HP 更新
- ④ オンデマンド研修関係
 - A. 図書コースの検証と実施
 - B. 雑誌コースの検証と実施

(4) 役員校

任期：2017年4月～2019年3月

名城大学 会長校

【東地区部会】

東海大学 部会長校
成城大学 研究部担当
創価大学 分科会更新担当
聖心女子大学 分科会月例担当
郡山女子大学 地区ブロック
東洋大学 監事校

【西地区部会】

大阪工業大学 部会長校
愛知大学 東海地区協議会
天理大学 京都地区協議会
神戸女子大学 阪神地区協議会
広島修道大学 中国・四国地区協議会
九州国際大学 九州地区協議会
福岡大学 監事校

(5) その他

研究部担当理事校関係の膨大な引継ぎ資料について、削減案を取りまとめ東地区部会役員会の了承を得たうえで資料の整理（削減）を行い、2019年度末に次期担当理事校へ引継ぎを行った。

また、2019／2020年度は前期研究部担当理事校として運営委員会に委員を派遣する予定である。

Ⅱ 2018年度の委員会報告

1 図書館委員会報告

■第1回■ 2018年5月30日（水）

<報告事項>

2017年度業務概要／2017年度図書館決算報告／2018年度予算と事業概要について／世田谷区民（在勤者を含む）による図書館の利用について／2018年度新入生ガイダンスについて／前期中のガイダンスについて／2018年度の臨時開館について／貸倉庫預け入れ資料の選別について／その他、①LS（ライブラリーサポーター）の活動について、②ピアサポーターの活動について

<審議事項>

2018年度学習図書費の配分（案）について

<その他>

自動噴霧装置付きカビ発生抑制剤の試験的に導入について

■第2回■ 2018年7月18日（水）

<報告事項> 2018年度夏季休暇前後の図書館スケジュールについて／2017年度の四大学相互利用実績について／次年度に向けた雑誌のリニューアルについて／前期中に実施されたガイダンス報告

<審議事項>

2019年度事業計画（予算）案について／五大学図書館相互利用について

<その他>

旧中学校校舎の使用について

■第3回■ 2018年10月24日（水）

<報告事項>

大学共通図書費、学習図書費の執行状況について／後期の臨時開館について

<審議事項>

2019年度図書館概算要求案について

<その他>

今後の予定について

■第4回■ 2019年2月26日（火）

<報告事項>

2019年度図書館予算、事業計画について／2018年度大学共通図書費・学習図書費の執行状況について／2018年度貸倉庫預入作業について／2018年度臨時開館の入館者数について／2018年度ガイダンスの実施状況について／2019年雑誌定期継続購入の新規・中止リストについて／その他、①2019年度入学予定者の図書館利用について、②2019年度世田谷区民による図書館利用について、③2018年度蔵書点検について、④新入生オリエンテーション期間中

の図書館ガイダンスについて

<審議事項>

図書館自己点検・評価規程（案）について

2 運営会報告

■第1回■ 2018年4月10日(火)

部局長会議(4/12(木)開催)の報告事項について/五大学図書館懇談会の日程について/
今年度の運営会開催日について/学長裁量経費について/その他

■第2回■ 2018年4月17日(火)

展示ケースについて/E-Catsへの民研の乗り入れについて/貸倉庫預け入れ対象資料について/
蔵書点検について/AVホールの劣化状況について/B2Fの改修について/1Fの改修につ
いて

■第3回■ 2018年5月8日(火)

第1回図書館委員会について/部局長会議(5/17(木)開催)の報告事項について/選書ツ
アーについて/図書館暦について/B2Fのマイクロリーダープリンターについて/3号館雑誌
室のマイクロリーダーについて

■第4回■ 2018年5月24日(木)

第1回図書館委員会(5/30(水)開催)について/選書ツアーについて

■第5回■ 2018年5月29日(火)

五大学図書館相互利用について/部局長会議(5/31(木)開催)について/地下2Fの改修工
事について/3号館書庫の防カビ対策について

■第6回■ 2018年6月20日(水)

7月以降の体制について/館内展示について/地下2Fの改修工事について/3号館書庫内の温
湿度状況について/地下2F貴重書室の空調設備について/臨時開館時のレファレンスカウンタ
ーについて/貸倉庫預け入れ資料のブラウジングについて/旧館資料について/旧中学校校舎の
見学について/五大学図書館相互利用について/送別会について/私図協について/部局長会議
(6/28(木)開催)について

■第7回■ 2018年7月10日(水)

第2回図書館委員会(7/18(水)開催)について/次年度の予算について/POP講座の開催に
ついて/歓迎会について

■第8回■ 2018年9月19日(水)

部局長会議(9/20(木)開催)について/10/3(水)実施の避難訓練について/五大学
図書館懇談会、世田谷6大学図書館相互利用専門委員会について/図書館暦134号の発行につ
いて/3号館書庫のカビ発生状況について/B2F改修後の運用について/防災避難車の設置に
ついて/次年度の予算要求について/文学研究科からの要望書について

- 第9回■ 2018年10月10日(水)
第2回図書館委員会(10/24(水)開催)について/年報について/E-Catsの施設予約機能について/次年度の予算要求について

- 第10回■ 2018年12月12日(水)
成城学園百年史編纂について/入学予定者の図書館利用について/LSによる館内放送について/次年度予算について/武州西多摩古文書について

- 第11回■ 2019年2月13日(水)
部局長会議(2/21(木)開催)について/「図書館自己点検・評価委員会規定(案)」について/第4回図書館委員会(2/26(火)開催)について

- 第12回■ 2019年3月5日(火)
2019年度の体制について/今後の課題について/レオン・ド・ロニー関連の資料について/旧AVOPACについて

- 第13回■ 2019年3月14日(木)
ガイダンス期間中のサービスについて/新任教員研修会について/2019年度の体制について/事務部長の引継ぎおよび今後の課題について/旧AVOPACについて

- 第14回■ 2019年3月22日(金)
2019年度の体制について/大学院ガイダンスについて/新入生図書館ガイダンスについて/世田谷区民の利用について

3 課長・課長補佐会報告

■第1回■ 2018年10月4日(木)

【全般】2019年度予算について／緊急時の対応について(主に夜間と休日)／調査物用、座席数やPC設置状況等の確認

【情報管理課】禁帯区分の確認／貴重書ではない貴重資料(特に箱入り)への利用注意シールの貼付について／2017年度の図書館年報について

【情報サービス課】B2Fの運用について／後期の臨時開館日について

【その他】四大戦期間中と11/1(文化祭準備日)の開館時間について

■第2回■ 2018年12月19日(木)

【全般】2019年度予算について／府中市への資料寄託について／亀井氏からの寄贈資料について

【情報管理課】禁帯区分の追加について

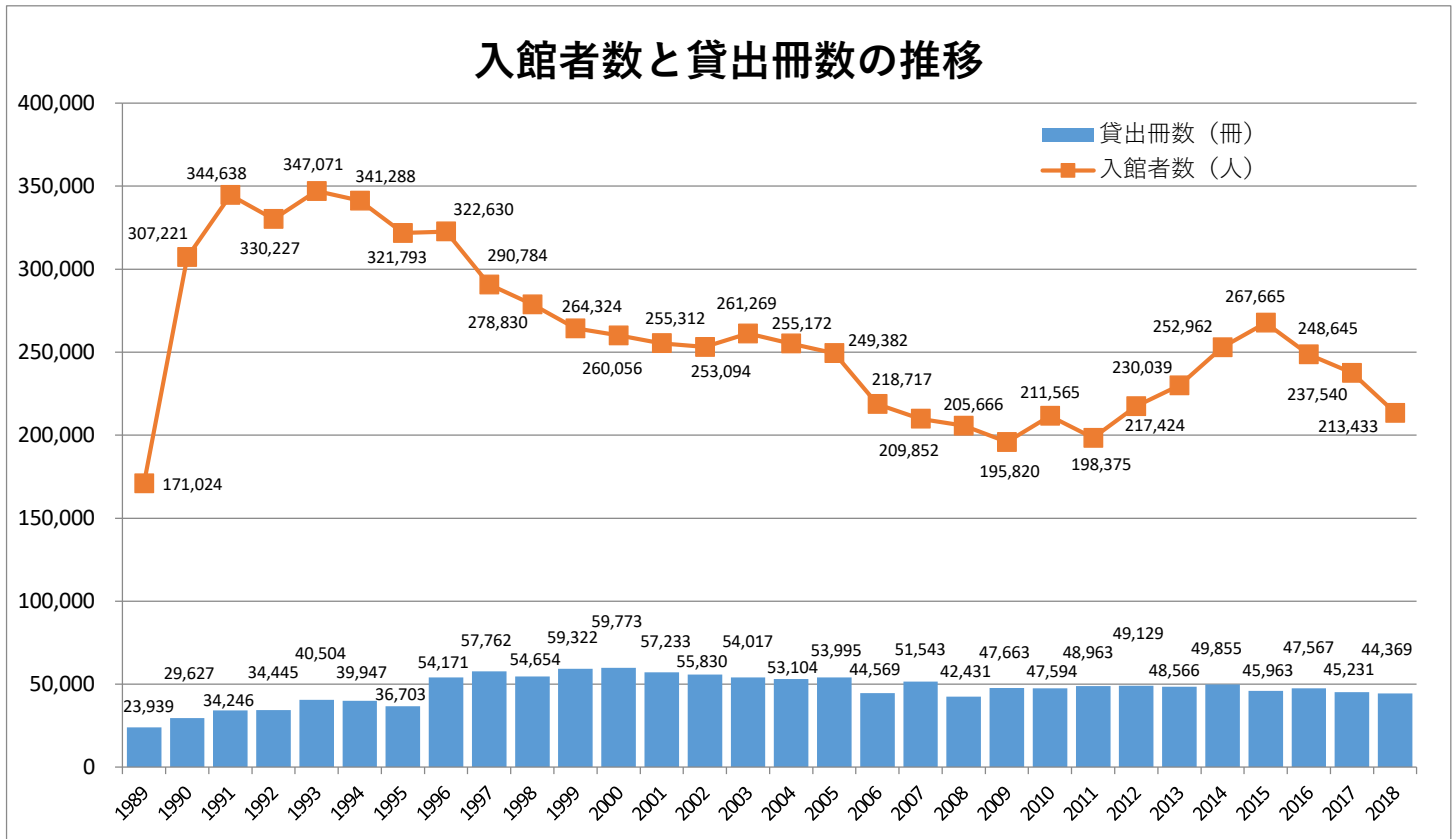
【情報サービス課】2019年度新入生ガイダンスについて

【その他】文庫・新書コーナーについて／3号館雑誌室に配架されている短期保存雑誌の除籍・廃棄について／シラバス掲載資料や指定図書をe-bookで購入する可能性について／製本時に不明だった雑誌の取り扱いについて／E-catsへの『展示用』ロケーションの追加について

Ⅲ 2018年度の図書館年次統計

1 現況

(1) 利用状況



(2) 所蔵資料数

○図書	765,098 冊	(2018年度増加数	11,063 冊、	除籍数	221 冊)
○雑誌 (BN、合冊製本)	148,677 冊	(2018年度増加数	1,862 冊、	除籍数	12 冊)
○AV資料		(2018年度増加数		除籍数	
CD	23,363 枚	(2018年度増加数	40 枚、	除籍数	0 枚)
LD	5,062 枚	(2018年度増加数	0 枚、	除籍数	0 枚)
ビデオ	6,770 巻	(2018年度増加数	0 巻、	除籍数	0 巻)
DVD/Blu-ray	16,097 枚	(2018年度増加数	498 枚、	除籍数	0 枚)
レコード	7,988 枚	(2018年度増加数	0 枚、	除籍数	0 枚)
カセット	1,534 本	(2018年度増加数	0 本、	除籍数	0 本)
○特殊資料		(2018年度増加数		除籍数	
CD(DVD)-ROM 等	2,907 点	(2018年度増加数	30 点、	除籍数	0 点)
マイクロ資料	29,373 点	(2018年度増加数	40 点、	除籍数	0 点)

※図書は電子ブックを含む

(3) 電子情報資源種類数

(2018)

	和	洋	合計
電子ジャーナル (タイトル数)	62	18,278	18,340
電子ブック (タイトル数)	1,565	582	2,147
データベース (パッケージ数)	21	22	43

(4) リポジトリ登録件数

(2018)

	件数
紀要論文	4,944
研究報告書	91
学位論文(博士)	10
図書館年報	5
合計	5,050

(5) 雑誌所蔵種類数

(2018)

	和雑誌	洋雑誌	合計
雑誌	3,694	2,435	6,129
大学紀要	2,874	43	2,917
新聞	0	3	3
合計	6,568	2,481	9,049

(6) 継続受入雑誌種類数

(2018)

	和雑誌			洋雑誌			合計
	購入	寄贈	計	購入	寄贈	計	
雑誌	628	216	844	761	15	776	1,620
大学紀要	3	1,049	1,052	0	18	18	1,070
新聞	9	2	11	5	0	5	16
合計	640	1,267	1,907	766	33	799	2,706

(7) AV・マイクロ累積タイトル数

(2018)

媒体	2017年度末 タイトル数	2018年度 増加分	合計
マイクロフィルム	328	0	328
カセットテープ	568	0	568
ビデオテープ	2,379	0	2,379
CD	23,106	8	23,529
LD		0	
DVD		369	
Blu-ray		46	
レコード	6,899	0	6,899
映画フィルム	119	0	119
スライド	66	0	66
HDD	10	3	13
フラッシュメモリー	0	0	0
CD-ROM	617	0	617
DVD-ROM		0	
フロッピー・磁気テープ	24	0	24
合計	34,116	426	34,542

*継続分を除く、新規タイトル数の累積点数。

*タイトル数については、集計開始時より媒体合算のものもあるため、過年度分の増加分合計点数についても、そのまま媒体合算集計とする。

2 受入報告

(1) 図書受入報告

A. 受入

(2018)

	和 書		洋 書		小 計	
	冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
図書	1,820	27,097,010	1,529	32,389,985	3,349	59,486,995
資産外図書	2,101	11,448,139	461	5,389,822	2,562	16,837,961
学習図書	4,400	12,354,135	164	1,407,481	4,564	13,761,616
私大助成	0	0	0	0	0	0
間接科研費 ^{*1}	-	-	-	-	-	-
寄贈	518	518,000	60	120,000	578	638,000
編入	10	11,894	0	0	10	11,894
合計	8,849	51,429,178	2,214	39,307,288	11,063	90,736,466

※1 資産外図書の冊数・金額には、電子ブックの購入分（和書164点、1,155,276円）を含む。

※2 学習図書の冊数・金額には、電子ブックの購入分（洋書379点、1,322,244円）を含む。

B. 除籍

	和 書		洋 書		小 計	
	冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
図書	28	131,061	112	1,329,236	140	1,460,297
資産外図書	12	-	38	-	50	-
学習図書	30	-	0	-	30	-
私大助成	0	0	0	0	0	0
寄贈	1	1,000	0	0	1	1,000
編入	0	-	0	-	0	-
合計	71	132,061	150	1,329,236	221	1,461,297

※ 2010年度までは、資産外図書、学習図書、編入の金額を表示していたが、冊数に対応する金額ではないため、2011年度より金額欄を - と表示する。

(2) 雑誌受入報告

A. 受入

(2018)

	和 雑 誌		洋 雑 誌		小 計	
	冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
購入 バックナンバー	229	5,026,290	150	3,408,514	379	8,434,804
製本編入	822	1,691,280	661	1,369,980	1,483	3,061,260
私大助成	0	0	0	0	0	0
合 計	1,051	6,717,570	811	4,778,494	1,862	11,496,064

購入[資産外]	—	19,152,037	—	91,120,406	—	110,272,443
その他の編入(発見)	0	—	0	—	0	—
その他の編入(移管)	0	—	0	—	7	—
その他の編入(弁償)	0	0	0	0	0	0
寄贈	0	—	0	—	0	—

※2018年購入バックナンバーのうち、洋雑誌5点406,010円は間接経費で購入したもの。

B. 除籍

	和 雑 誌		洋 雑 誌		小 計	
	冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
購入 バックナンバー	0	0	0	0	0	0
製本編入(H.4以降)	12	20,900	0	0	12	20,900
私大助成	0	0	0	0	0	0
小 計	12	20,900	0	0	12	20,900

製本編入(H.3以前)	50	—	0	—	50	—
その他の編入(発見)	0	—	0	—	0	—
その他の編入(移管)	0	—	0	—	0	—
その他の編入(弁償)	0	0	0	0	0	0
購入[資産外]	0	0	0	0	0	0
寄贈	0	—	0	—	0	—

は資産報告をしているもの

※2004度までは図書からの移管編入は除籍申請を行っていないため、除籍の移管編入の金額には入力。
2005年度より除籍して移管編入雑誌として受け入れるため金額欄は-となる。

(3) マイクロ・AV資料 受入報告

A. 受入

(2018)

媒体	資産		資産外		学習図書		寄贈 数量	編入 数量	合 計	
	数量	金額	数量	金額	数量	金額				
マイクロリール	25	297,000	0	0	0	0	15	0	40	
マイクロフィッシュ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
マイクロリール	間接経費	0	0	0	0	0	0	0	0	
マイクロリール	私大助成	0	0						0	
マイクロフィッシュ	私大助成	0	0						0	
小計		25	297,000	0	0	0	0	15	0	40
CD-ROM	私大助成	0	0						0	
DVD-ROM	私大助成	0	0						0	
HDD		3	1,951,023						3	
CD		0	0	26	11,287	14	24,105	0	0	40
カセット		0	0	0	0	0	0	0	0	
ビデオ		0	0	0	0	0	0	0	0	
LD		0	0	0	0	0	0	0	0	
DVD		0	0	21	176,668	420	4,422,601	4	0	445
Blu-ray		0	0	0	0	53	761,201	0	0	53
レコード		0	0	0	0	0	0	0	0	
フィルム		0	0	0	0	0	0	0	0	
スライド		0	0	0	0	0	0	0	0	
CD-ROM		0	0	25	725,906	0	0	2	0	27
DVD-ROM		0	0	0	0	0	0	0	0	
小計		3	1,951,023	72	913,861	487	5,207,907	6	0	568
合計		28	2,248,023	72	913,861	487	5,207,907	21	0	608

B. 除籍

※ 2018年度はAV資料の除籍を行わなかった。

(4) 学習図書年度別受入一覧

年度	和書 (冊数)	洋書 (冊数)	図書合計	雑誌 (冊数)	AV資料 (点数)	マイクロ資料 (リール・箱)
1983	4,222	40	4,262	23	6	0
1984	6,220	226	6,446	28	10	578
1985	6,814	129	6,943	44	190	882
1986	7,170	273	7,443	95	332	851
1987	6,499	857	7,356	48	333	792
1988	5,298	134	5,432	0	505	717
1989	4,839	219	5,058	0	607	992
1990	4,811	249	5,060	0	1,046	162
1991	5,003	289	5,292	0	1,418	217
1992	4,645	221	4,866	0	1,775	313
1993	4,971	233	5,204	0	1,318	508
1994	4,705	179	4,884	0	1,015	199
1995	4,473	149	4,622	0	1,277	130
1996	5,515	120	5,635	0	1,424	57
1997	5,247	204	5,451	0	1,237	64
1998	4,832	116	4,948	0	1,472	81
1999	4,953	192	5,145	0	1,613	70
2000	4,543	185	4,728	0	1,705	86
2001	4,387	153	4,540	0	1,882	140
2002	4,984	184	5,168	0	1,685	136
2003	4,623	248	4,871	0	2,017	72
2004	4,049	329	4,378	0	1,988	81
2005	3,843	649	4,492	0	2,469	91
2006	3,907	306	4,213	0	1,892	129
2007	4,497	152	4,649	0	1,159	347
2008	4,481	270	4,751	0	1,567	193
2009	4,982	223	5,205	0	1,648	131
2010	5,089	216	5,305	0	1,344	94
2011	5,183	158	5,341	0	1,136	72
2012	5,275	595	5,870	0	950	69
2013	4,300	1,229	5,529	0	747	74
2014	4,143	814	4,957	0	751	9
2015	4,230	164	4,394	0	666	0
2016	3,925	468	4,393	0	560	0
2017	3,590	539	4,129	0	469	0
2018	4,400	164	4,564	0	487	0
合計	174,648	10,876	185,524	238	40,700	8,337

※ 毎年全学生から学習図書整備費として特別に徴収された資金により、学生の勉学に必要なと思われる資料を選定し購入している。この制度は、1983年度より実施されている。

3 整理業務統計

(1) 図書整理冊数

(2018)

	和 書	洋 書	小 計
新規	8,070	2,420	10,490
再整理	335	81	416
遡及	0	332	332
合計	8,405	2,833	11,238

※博士論文も含む

(2) 修士論文整理冊数

(2018)

	専 攻	件 数	冊 数
経済学研究科	経済学／経営学	2	2
文学研究科	国文学	2	2
	英文学	3	3
	日本常民文化	7	7
	美学・美術史	7	7
	コミュニケーション学	0	0
	ヨーロッパ文化	1	1
法学研究科	法律学	1	1
社会イノベーション研究科	社会イノベーション学	2	2
合計		25	25

(3) 博士論文整理冊数

(2018)

	今年度		累 計	
	件 数	冊 数	件 数	冊 数
経済学	0	0	6	6
文学	1	1	37	47
法学	1	1	9	9
社会イノベーション学	2	2	4	4
合計	4	4	56	66

(4) AV・マイクロ点数

(2018)

	映像資料	録音資料	電子資料	マイクロ資料	合 計
新規	395	61	76	40	572
遡及	1	16	1	0	18
合計	396	77	77	40	590

映像資料 : DVD, Blu-ray, LD, ビデオ, スライド, フィルム

録音資料 : CD, カセット, レコード

電子資料 : DVD-ROM, CD-ROM

マイクロ資料 : マイクロフィッシュ, マイクロフィルム

4 運用業務統計

(1) 入館者統計

(2018)

	開館日数	学生	教職員	中学生	高校生	学習院		成蹊		武蔵		国士館		駒澤		昭和女子		東京農業		東京都市		聖心女子		学外者	合計	
						教職員	学生	教職員	学生	教職員	学生	教職員	学生	教職員	学生	教職員	学生	教職員	学生	教職員	学生	教職員	学生			教職員
4月	24	18,272	829	0	26	0	0	0	2	0	1	0	1	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	367	19,504
5月	24	21,203	1,025	0	8	1	1	0	15	0	2	0	1	2	5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	542	22,806
6月	26	20,903	962	0	7	0	2	0	7	0	1	0	3	2	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	580	22,472
7月	28	37,780	895	0	0	0	3	0	5	0	4	0	4	6	6	0	0	0	1	0	0	0	0	0	297	39,001
8月	18	1,697	259	2	17	0	0	0	0	3	1	0	1	0	2	0	1	1	1	0	1	0	0	0	258	2,244
9月	22	6,679	518	0	6	1	3	0	7	0	4	0	0	3	4	0	1	0	1	0	0	0	0	0	258	7,485
10月	27	21,180	962	0	6	0	6	2	14	2	4	1	2	1	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	544	22,730
11月	24	21,486	846	1	2	1	2	0	3	0	0	0	5	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	432	22,782
12月	21	19,969	747	0	2	0	3	2	2	0	4	1	4	1	0	0	1	0	2	0	2	0	0	0	353	21,093
1月	24	27,689	631	0	0	0	1	0	4	0	3	0	2	1	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	153	28,488
2月	18	1,704	334	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	204	2,249
3月	24	1,873	362	0	1	0	0	1	7	1	0	0	3	4	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	322	2,579
合計	280	200,435	8,370	5	76	3	21	5	66	6	24	2	26	26	31	2	8	1	8	1	6	1	0	4,310	213,433	

(2) 月別図書貸出統計

(2018)

図書館配架区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
開架室	3F	837	1,129	1,239	2,037	470	781	1,644	1,885	1,983	1,578	308	172	14,063
	3F大型本	3	2	1	8	0	4	10	7	4	9	1	0	49
	3Fガイドブック	88	129	123	170	38	72	134	175	119	142	43	19	1,252
	2F	1,224	1,617	1,583	2,656	583	986	2,136	2,204	1,973	1,919	398	289	17,568
	2F大型本	12	12	10	17	3	8	17	18	8	14	5	2	126
	文庫コーナー(1F)	157	210	226	236	48	108	209	185	164	196	51	32	1,822
	新書コーナー(1F)	128	201	217	283	80	127	218	207	194	173	35	26	1,889
	キャリアコーナー(1F)	27	37	41	19	11	16	34	20	37	44	31	6	323
	B2F	20	28	27	33	13	21	54	52	47	35	13	14	357
	B2F英語多読コーナー	382	341	263	106	0	63	142	121	222	26	28	3	1,697
閉架室	貴重書室	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4
	B3F	256	392	468	504	174	322	613	615	595	409	271	133	4,752
	B3F大型本	5	4	6	3	4	3	9	3	5	1	3	1	47
	B3F文庫新書	2	4	1	5	0	2	1	8	7	11	0	0	41
	B3F貴重書	0	0	0	0	0	0	0	0	53	0	0	0	53
	旧館1層	7	13	13	17	4	10	19	23	19	19	8	5	157
	旧館1層大型本	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	旧館3層	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	旧館5層	5	20	1	2	2	2	1	2	2	4	1	0	42
	旧館6層	1	0	1	2	4	3	1	1	2	2	1	0	18
	旧館6層複本	2	1	1	4	0	1	8	2	1	0	0	0	20
	貸倉庫	2	6	8	13	6	9	16	11	7	7	3	4	92
合計	3,158	4,146	4,229	6,115	1,440	2,538	5,266	5,539	5,446	4,589	1,200	706	44,372	

※集計単位は冊数

(3) 分野別図書貸出統計

(2018)

		図書資料分野区分										計
		総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学/工業	産業	芸術	語学	文学	
学生	学部生	881	2,625	3,264	9,960	920	958	1,472	4,087	3,176	4,392	31,735
	大学院生	117	318	304	927	56	67	207	677	309	693	3,675
	非正規生	28	60	121	98	10	3	4	128	42	64	558
教職員	大学専任教員	115	239	353	1,560	132	88	93	128	298	491	3,497
	大学非常勤教員	52	156	224	307	71	23	4	225	77	351	1,490
	その他教職員	313	199	349	601	113	47	88	139	74	411	2,334
四大学	学習院大学	0	0	4	0	0	0	0	6	0	0	10
	成蹊大学	0	0	10	3	1	0	0	15	3	0	32
	武蔵大学	1	0	4	7	2	0	0	0	0	1	15
6大学	国士舘大学	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
	駒澤大学	0	0	0	0	0	0	0	0	2	20	22
	昭和女子大学	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	東京農業大学	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	東京都市大学	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他	卒業生	4	9	26	79	8	7	3	12	8	28	184
	大学院修了者	3	14	9	26	2	0	0	63	11	18	146
	コミュニティ・カレッジ	6	13	55	62	10	1	6	39	24	42	258
	世田谷区民	49	31	27	160	21	8	19	22	12	51	400
	学園中学・高校生	0	0	0	4	0	0	0	0	0	3	7
小計		1,572	3,665	4,751	13,798	1,346	1,202	1,896	5,541	4,036	6,565	44,372
比率		3.5%	8.3%	10.7%	31.1%	3.0%	2.7%	4.3%	12.5%	9.1%	14.8%	100.0%

※ 集計単位は冊数

(4) ベストリーダー 【年間貸出回数 上位30位まで】

(2018)

順位	書名	著者名	出版社	貸出回数
1	パミラ、あるいは淑徳の報い	サミュエル・リチャードソン著；原田範行訳	研究社	48
2	スタンダード佛和辞典	鈴木信太郎 [ほか] 編	大修館	29
3	Teaching with Disney	edited by Julie C. Garlen and Jennifer A. Sandlin	Peter Lang	27
3	Disney, culture, and curriculum	edited by Jennifer A. Sandlin and Julie C. Garlen	Routledge	27
5	幸福祈願	飯島吉晴編	筑摩書房	26
6	妖怪変化	常光徹編	筑摩書房	21
7	裸のプレゼンター：「自然さ」とインパクトのあるプレゼンのための心得	ガー・レイノルズ著；熊谷小百合訳	ピアソン桐原	19
8	ミクロ経済学の力：micro economics	神取道宏著	日本評論社	17
8	TOEICテスト英単語ターゲット3000	松井こずえ著	obunsha	17
10	Chocolate (Oxford Bookworms Library)	Janet Hardy-Gould	Oxford University Press	16
10	絵画の東方：オリエンタリズムからジャポニスムへ	稲賀繁美著	名古屋大学出版会	16
12	統計検定2級公式問題集 2015-2017年	日本統計学会編	実務教育出版	15
12	解説百人一首 (ちくま学芸文庫)	橋本武著	筑摩書房	15
12	きのふはけふの物語：全訳注 (講談社学術文庫)	宮尾與男訳注	講談社	15
12	創造の方法学 (講談社現代新書)	高根正昭著	講談社	15
12	和国の教主聖徳太子	本郷真紹編	吉川弘文館	15
17	Writings and drawings	James Thurber	Library of America	14
17	インド美術史	宮治昭著	吉川弘文館	14
17	MLA英語論文作成ガイド：補遺・APA方式	ジョゼフ F. トリマー著；丸橋良雄, 日高真帆共訳	英光社	14
17	統計検定3級・4級公式問題集 2015-2017年	日本統計学会編	実務教育出版	14
17	ディズニープリンセスと幸せの法則 (星海社新書)	荻上チキ著	星海社	14
17	新訳ソシュール一般言語学講義	フェルディナン・ド・ソシュール著；町田健訳	研究社	14
17	人工知能が変える仕事の未来	野村直之著	日本経済新聞出版社	14
17	アート・プロデュース概論：経営と芸術の融合	境新一著	中央経済社	14
17	エッセンシャルIFRS	秋葉賢一著	中央経済社	14
17	蜜蜂と遠雷	恩田陸著	幻冬舎	14
17	マネジャーの教科書：ハーバード・ビジネス・レビューマネジャー論文ベスト11	ハーバード・ビジネス・レビュー編集部編；Diamondハーバード・ビジネス・レビュー編集部訳	ダイヤモンド社	14
17	覚悟と生き方 (ちくま新書)	岩本通弥編	筑摩書房	14
17	宮廷文化と民衆文化 (世界史リブレット)	二宮素子著	山川出版社	14
30	宝塚ファンの社会学：スターは劇場の外で作られる	宮本直美著	青弓社	13
30	ベルニーニ：バロック美術の巨星	石鍋真澄著	吉川弘文館	13
30	サービス・マーケティング	小宮路雅博編著	創成社	13
30	ペンギン・ハイウェイ (角川文庫)	森見登美彦 [著]	角川書店	13
30	醒睡笑 (講談社学術文庫)	安楽庵策伝 [著]；宮尾與男訳注	講談社	13
30	試着室で思い出したら、本気の恋だと思う。(幻冬舎文庫)	尾形真理子 [著]	幻冬舎	13
30	幸せになる勇氣	岸見一郎, 古賀史健著	ダイヤモンド社	13
30	アイドル/メディア論講義	西兼志著	東京大学出版会	13
30	マン・レイ：軽さの方程式	木水千里著	三元社	13
30	ディズニーランドという聖地 (岩波新書)	能登路雅子著	岩波書店	13
30	メディア政治時代の選挙：大統領はこうしてつくられる	鮎戸弘著	筑摩書房	13
30	方法論の試み	ジュラル・ジュネット著；花輪光, 和泉涼一訳	書肆風の薔薇	13
30	虹をつかむ男	ジェイムズ・サーバー著；鳴海四郎訳	早川書房	13
30	文献史料 (青森県史;資料編. 古代;1)	青森県史編さん古代部会編	青森県	13
30	移民の社会的統合と排除：問われるフランス的平等	宮島喬編	東京大学出版会	13

(5) 閉架書庫内図書月別利用統計

(2018)

	学生(含院生)		専任教員		非常勤教員		大学職員		その他		合計	
	人数	総数	人数	総数	人数	総数	人数	総数	人数	総数	人数	総数
4月	28	36	0	0	2	5	0	0	3	6	33	47
5月	82	117	2	16	2	3	0	0	6	8	92	144
6月	97	124	2	2	5	6	0	0	3	3	107	135
7月	77	100	0	0	1	2	0	0	2	5	80	107
8月	8	9	0	0	1	5	0	0	8	15	17	29
9月	19	33	1	2	0	0	0	0	6	13	26	48
10月	69	119	1	1	1	1	0	0	6	20	77	141
11月	90	149	0	0	0	0	0	0	3	9	93	158
12月	112	164	0	0	0	0	0	0	6	16	118	180
1月	39	59	0	0	1	1	0	0	0	0	40	60
2月	6	8	2	2	0	0	1	1	6	11	15	22
3月	4	13	2	3	1	1	0	0	10	15	17	32
合計	631	931	10	26	14	24	1	1	59	121	715	1,103

※閉架書庫とはB3F書庫・旧館書庫である。

※教職員・大学院生及びガイダンスを受けた学部生はB3F書庫への入庫利用が可能。

(6) 閉架書庫内雑誌月別利用統計

(2018)

	学生(含院生)		専任教員		非常勤教員		大学職員		その他		合計	
	人数	総数	人数	総数	人数	総数	人数	総数	人数	総数	人数	総数
4月	7	8	2	3	1	1	0	0	0	0	10	12
5月	6	6	7	30	1	1	1	1	7	18	22	56
6月	6	31	3	5	0	0	0	0	4	7	13	43
7月	8	9	0	0	0	0	1	1	0	2	9	12
8月	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
9月	5	7	2	2	1	4	0	0	4	4	12	17
10月	20	30	1	8	1	1	0	0	5	7	27	46
11月	17	26	3	5	1	1	0	0	7	15	28	47
12月	24	29	1	1	0	0	0	0	2	3	27	33
1月	7	7	0	0	0	0	0	0	1	1	8	8
2月	3	5	0	0	1	2	0	0	1	1	5	8
3月	2	3	2	2	0	0	0	0	1	6	5	11
合計	108	164	21	56	6	10	2	2	32	64	169	296

※人数＝雑誌閲覧請求者数。

※総数＝雑誌閲覧請求冊数。

※閉架書庫とはB3F書庫・旧館書庫である。

※教職員・大学院生及びガイダンスを受けた学部生はB3F書庫への入庫利用が可能。

(7) 貸倉庫預入資料利用統計

(2018)

資料種別		2018年度 預入箱数	2018年度 戻入箱数	2018年度末 預入箱数	2018年度 利用請求冊数
図書	和書	0箱	2箱	3,201箱	287冊
	洋書	0箱	1箱	6,641箱	273冊
雑誌	Times(*)	0冊	0冊	578冊	0冊
	その他	0箱	0箱	720箱	0冊
AV資料		0箱	0箱	301箱	0冊
学園関係資料		0箱	0箱	90箱	0冊
合計		0箱	3箱	11,531箱	560冊

※記号(*)はTimes(オリジナルの大型本)で預入単位は冊数、その他は箱単位である。

※貸倉庫への預入開始は1996年度からである。

※業務利用は除く。

※2018年度は旧館1層洋書(147箱)および文芸共用研究室資料(和書39箱、洋書5箱)を箱詰めしたが、預入が2019年5月となったため、2018年度の預入箱数としては0箱となった。

(8) 研究室別貸出図書統計

(2018)

研究室名		2018年度末 貸出冊数		
		和書	洋書	計
大学院	法学	8	0	8
	国文	3,803	5	3,808
	英文	12	19	31
	日本常民文化	1,419	46	1,465
	美学美術史	224	570	794
	コミュニケーション	0	0	0
	ヨーロッパ文化	16	559	575
	社会イノベーション	0	0	0
	計	5,482	1,199	6,681
資料室等	経済共用研究室	1,759	841	2,600
	経済学部研究事務室	0	4	4
	文芸共用研究室	14,234	3,969	18,203
	文芸学部資料室	498	10	508
	法学資料室	6,133	17,144	23,277
	法学部専任教員室	16	4	20
	社イノ研究事務室	65	91	156
	体育科	134	10	144
	共通教育研究センター	962	28	990
	計	23,801	22,101	45,902
研究所	民俗学研究所	0	0	0
	経済研究所	6,627	8,321	14,948
	教育研究所	740	686	1,426
	計	7,367	9,007	16,374
総計		36,650	32,307	68,957

※2010年度より、E-Catsの配架先から算出。

(9) 研究室別貸出雑誌統計

(2018)

研究室名		2017年度末 カレント雑誌貸出冊数				2017年度末 製本雑誌貸出冊数			
		和雑誌	洋雑誌	大学紀要	計	和雑誌	洋雑誌	大学紀要	計
大学院	法 学	2,857	0	0	2,857	1	0	0	1
	国 文	8	0	0	8	0	0	0	0
	英 文	0	0	0	0	0	0	0	0
	日本常民文化	20	600	0	620	0	0	0	0
	美学美術史	0	17	0	17	0	0	0	0
	コミュニケーション	0	2	0	2	0	0	0	0
	ヨーロッパ文化	14	106	44	164	0	14	0	14
	社会イノベーション	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	2,899	725	44	3,668	1	14	0	15
資料室等	経済共用研究室	0	0	0	0	0	0	0	0
	文芸共用研究室	0	0	0	0	0	0	0	0
	文芸学部資料室	11	0	0	11	0	0	0	0
	法学資料室	13,191	27,072	5,922	46,185	7,486	6,607	6,578	20,671
	法学部専任教員室	52	28	0	80	0	0	0	0
	社イノ研究事務室	5	0	0	5	0	0	0	0
	体 育 科	1,267	125	48	1,440	0	0	0	0
	共通教育研究センター	5	0	0	5	0	0	0	0
	計	14,531	27,225	5,970	47,726	7,486	6,607	6,578	20,671
研究所	民俗学研究所	0	0	0	0	0	0	0	0
	経済研究所	0	49	0	49	0	0	0	0
	教育研究所	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	49	0	49	0	0	0	0
総 計		17,430	27,999	6,014	51,443	7,487	6,621	6,578	20,686

※2010年度より、E-Catsの配架先から算出

(10) 施設利用統計

(2018)

	研究個室	グループ学習室	プレゼンテーションルーム
4月	76	29	4
5月	85	67	5
6月	106	61	3
7月	136	176	68
8月	29	3	1
9月	44	18	1
10月	70	68	7
11月	70	75	14
12月	78	91	11
1月	56	148	46
2月	29	6	2
3月	33	7	1
合計	812	749	163

※研究個室は2Fに12室、3Fに10室ある。利用対象は大学院生と教職員。

※グループ学習室はB1Fに4室あるうち、利用申し込みが必要な3室の統計。

※プレゼンテーションルームは2F、3Fそれぞれ1室ある。

(11) 貴重書室利用統計

(2018)

利用件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
	1	0	3	1	0	0	0	3	0	2	1	1	12 件

(12) 3号館雑誌室・書庫利用統計

(2018)

	開室日数	入室者数	日平均入室者数	出納件数
4月	24	479	20	18
5月	24	565	24	6
6月	25	610	24	16
7月	25	1,227	49	9
8月	7	59	8	10 ※1
9月	18	239	13	2
10月	27	732	27	12
11月	23	825	36	9
12月	20	1,080	54	15 ※2
1月	20	917	46	2
2月	18	129	7	1
3月	24	132	6	2
合計 (年間)	255	6,994	27	102

※小数点以下を四捨五入

※1. 8/1～9/11は月木のみ開室。8/13～8/17：夏季一斉休業

※2. 12/25～1/6：冬季休業

(13) 日曜・祝日図書館臨時開館入館者統計

7月15日(日)	166
7月22日(日)	474
12月16日(日)	119
1月13日(日)	187
1月14日(祝)	302
1月19日(土)	443
1月20日(日)	414

- 開館時間 9:00～17:00
- 2008年1月から試験対応として試験期間前または試験期間中の日曜・祝日等を対象に臨時開館を開始した。
- 後期試験直前の開館は学生へのメリットが大きいと判断し、2009年度より関係部局の了解のもとでセンター試験当日の臨時開館を開始した。
- 2014、2015年度は冬季休暇期間の前後1日を臨時開館日とした。
- 2015年度より卒業論文対応として、12月に臨時開館日を1日追加した。
- 2016年度より冬期休暇前に替えて1月試験対応の臨時開館を1日追加した。
- 2018年度は1月の冬期休暇明けに替えて1月中旬の祝日に臨時開館した。

5 参考業務統計

図書館間相互協力

単位=件数

サービス種別		文書による調査		文献複写		閲覧願	
		2017年度	2018年度	2017年度	2018年度	2017年度	2018年度
受付	他大学から	32	36	556	594	18	25
	大学以外から	5	1	20	17	6	1
	国外から	0	0	20	8	0	0
	受付小計	37	37	596	619	24	26
依頼	他大学へ	32	27	319	321	27	14
	大学以外へ	1	2	61	34	1	0
	国外へ	0	0	29	1	0	0
	依頼小計	33	29	409	356	28	14
合計	受付+依頼	70	65	1,005	975	52	40

サービス種別		資料貸借	
		2017年度	2018年度
受付 (貸出)	他大学から	172	176
	大学以外から	11	5
	国外から	2	4
	受付 (貸出) 小計	185	185
依頼 (借受)	他大学へ	314	248
	大学以外へ	8	8
	国外へ	1	1
	依頼 (借受) 小計	323	257
合計	受付+依頼	508	442

6 AV資料等運用業務統計

(1) AV・マイクロ資料利用統計

(2018)

開室日数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計	
		19	24	26	26	3	17	27	24	20	20	17	24		247日
ビジュアル資料 (NDC分類)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0件	
	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0件	
	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0件	
	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0件	
	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0件	
	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0件	
	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0件	
	7	映画	489	633	613	403	3	192	529	429	397	229	32	17	3,966件
		その他	131	141	150	89	1	29	84	78	93	30	2	3	831件
	8		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0件
	9		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0件
		持ち込み	8	29	19	14	2	1	13	3	9	5	0	0	103件
		付属資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0件
	小計	628	803	782	506	6	222	626	510	499	264	34	20	4,900件	
オーディオ資料	古典音楽	5	0	3	2	0	0	0	3	0	3	0	2	18件	
	軽音楽	4	6	3	2	0	2	0	0	0	2	0	0	19件	
	語学	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1件	
	文芸	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1件	
	その他	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1件	
		持ち込み	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2件
		付属資料	0	0	1	0	0	0	0	1	4	0	0	0	6件
		小計	9	6	7	4	0	2	2	6	5	5	0	2	48件
ROM	CD/DVD-ROM	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1件	
	付属資料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0件	
	小計	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1件	
マイクロ	新聞	0	0	1	10	0	0	0	7	0	2	0	0	20件	
	その他	0	1	5	1	0	0	2	0	0	0	0	0	9件	
		持ち込み	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2件	
		小計	0	3	6	11	0	0	2	7	0	2	0	0	31件
資料総計		637	812	796	521	6	224	630	523	504	271	34	22	4,980件	
AVルーム利用数		0	0	2	1	1	0	2	0	2	0	0	0	8件	

開架CDのオーディオソファアでの利用を除く

(2) AVホール利用統計

(2018)

利用件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
	9	5	18	13	0	1	18	11	17	0	0	2	94件

新入生ガイダンスでの利用を除く

(3) AVゾーン利用者別統計

(2018)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計	
利用者	学生	869	1,022	1,023	651	9	277	782	591	596	273	22	21	6,136人
	大学教員	4	3	3	4	0	2	2	2	3	1	1	0	25人
	学園教員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0人
	全学職員	0	2	0	4	0	0	1	0	4	0	0	0	11人
	その他	3	9	7	0	1	1	6	13	19	9	7	4	79人
合計	876	1,036	1,033	659	10	280	791	606	622	283	30	25	6,251人	

(4) マイクロ資料利用者別統計

(2018)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
学生	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2人
大学教員	0	3	2	2	0	0	1	1	0	1	0	0	10人
学園教員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0人
全学職員	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2人
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0人
合計	0	3	3	4	0	0	1	2	0	1	0	0	14人

(5) 保守点検等

- ・AVホールおよびAVゾーン保守点検（2019年2月21日）

7 図書館機械化の経緯と現状

(1) 図書館システム導入の経緯

- 1994. 9. 1 CALIS 基本システム 導入
- 1995. 12. 1 OPAC 用端末 3 台 開放
- 1995. 1. 1 洋書閲覧用カード 凍結
- 1995. 7. 30 データ遡及入力の外注開始
- 1995. 9. 26 学内 LAN 設置 (インターネット接続)
- 1995. 10. 30 学術情報センターCAT 接続完了
- 1995. 11. 1 学術情報センター接続システム 導入
- 1996. 1. 1 和書閲覧用カード 凍結
- 1996. 1. 30 ネットワーク用 OPAC 導入
- 1996. 2. 23 学術情報センターへの所蔵登録 開始
- 1996. 3. 1 ネットワーク用 OPAC 開放
- 1996. 4. 1 閲覧システム 稼働
- 1996. 4. 16 学術情報センターILL システム 参加
- 1996. 7. 1 新着図書案内 開始
- 1997. 7. 1 雑誌管理システム 一部開始
- 1998. 4. 1 蔵書点検システム 開始
- 1998. 4. 1 図書管理システム 導入
- 1999. 10. 14
-15 新業務サーバー データコンバートテスト
- 1999. 11. 1 新業務サーバー 稼働
- 2000. 1. 1 WebOPAC 稼働
- 2000. 3. 27 図書館ホームページ 開設
- 2000. 4. 5 WebOPAC 用 PC 端末 3 台 設置
- 2000. 6. 22 図書館ネットワーク用代理サーバー 移設
- 2001. 11. 1 WebOPAC 用 PC 端末 3 台 設置
- 2002. 6. 1 WebOPAC 用 PC 端末 5 台 設置
- 2002. 11. 5 情報コンセント 30 口 設置
- 2003. 6. 24 WebOPAC 用 PC 端末 2 台 設置
- 2004. 3. 25 情報コンセント 4 口・無線 LAN AP 設置
- 2004. 8. 16 新業務サーバー 稼働
CATP-CASE3 システム 稼働
WebOPAC 用 PC 端末 5 台 設置
VTSS 接続 廃止
LAT 廃止
- 2004. 10. 28 CD/DVD-ROM サーバー サービス開始
- 2005. 1. 8 利用状況照会サービス 開始
- 2005. 12. 21 CD-ROM 検索端末 2 台 置き換え
- 2006. 1. 10 WebOPAC 用 PC 端末 3 台 置き換え
- 2006. 7. 11 WebOPAC 用 PC 端末 2 台 置き換え
- 2006. 8. 17 図書館 LAN の独立

2006. 9. 20 CASE3 AV システム 開始
2007. 4. 1 WebOPAC AV システム対応 サービス開始
2007. 6. 11 情報アクセス端末 10 台 設置
2007. 9. 25 3号館雑誌室・書庫 開室
WebOPAC 用 PC 端末 3 台 (雑誌室 2、書庫 1) 設置
2008. 6. 5 情報アクセス端末 10 台 増設
2009. 4. 1 AV 用 OPAC→Web OPAC 用端末 5 台 置き換え
2010. 8. 16 図書館システムを NEC E-Cats Library に変更
WebOPAC 用 PC 端末 12 台 置き換え
自動貸出装置 1 台 設置
2010. 9. 24 MNC 管轄の学習用 PC 15 台 設置
MNC 管轄のオンデマンドプリンター 1 台 設置
2011. 10. 1 3号館雑誌室・書庫 WebOpac 用 PC 端末 3 台 置き換え
2012. 8. 16 次世代 OPAC 稼働
2012. 8. 31 WebOPAC 用 PC 端末 5 台 廃止
2012. 10. 19 成城大学リポジトリ 公開
2013. 3. 18 情報アクセス端末 20 台 廃止
2013. 3. 25 MNC 管轄の学習用 PC 35 台 設置 (+15 台 置き換え)
2013. 9. 14 Newspaper Direct 専用モニター 稼働
2013. 9. 21 自動 PC 貸出ロッカー 稼働 (MNC 管轄の学習用 PC 20 台)
2013. 9. 21 NEC ブレインボード (タッチパネル内蔵モニター) 4 台 稼働
2014. 10. 1 レファレンスカウンター情報検索端末 2 台 設置
2015. 3. 27 図書館ホームページ (Web サイト) リニューアル
2015. 6. 29 MNC 管轄の学習用 PC 8 台 設置 (増設 4 台 ロッカー 4 台)
2016. 8. 16 図書館システム E-Cats Library をバージョンアップ (v. 4→v. 5)
サーバー、OPAC 端末、業務用 PC、作業用ノート PC をリプレイス
(サーバーは図書館システムサーバー 3 台、及び Web サーバー 1 台を
MNC の仮想サーバー上に構築し運用)
ネットワークを大学内ネットワークに変更
2016. 10. 31 MNC 管轄の学習用 PC 22 台 設置 (本館 18 台 雑誌室 4 台)
MNC 管轄のオンデマンドプリンター 1 台 設置
2016. 11. 6 MNC 管轄の学習用 PC 22 台 仮設置
2017. 4. 1. B3F スキャナー設置/運用開始
2018. 8. 16 民俗学研究所 DB を E-Cats に統合&E-Cats 改修
2019. 3. 29 図書館ホームページ (Web サイト) リニューアル

(2) 現状

①入力蔵書データ数 (2019年3月31日現在)

和書	517,282冊	洋書	319,893冊	計	837,175冊
和雑誌	201,566冊	洋雑誌	90,854冊	計	292,420冊
和AV	34,948点	洋AV	43,155点	計	78,103点

②図書館システムサーバー構成 (MNCの仮想サーバー上に構築)

E-Cats Library	: DBサーバー
	: OPACサーバー
	: 評価環境サーバー
Webサイト	: Webサーバー

③接続端末等

<利用者用端末台数>

OPAC用 17, 情報検索性 2
サイネージ用 2, 利用者用コピー機 6台

<業務用端末台数>

スタッフ用 40, カウンター用 7
作業用 (研究室貸出を含む) 6

<その他端末台数>

プリンター 8, 複合機 2

<MNC管轄端末台数>

学習用 PC 118, オンデマンドプリンター2, 情報コンセント 34

<3号館雑誌室・書庫設置端末台数>

OPAC用 PC 3, 利用者用コピー機 2
学習用 PC 12 (MNC管轄), オンデマンドプリンター 1
業務用 PC 4, プリンター 1, 複合機 1

8 図書館施設概要

<図書館>

竣工	1989年8月	
構造	鉄筋コンクリート造	地上5階 地下3階 塔屋1階
建築面積	1,088.16㎡	
延床面積	6,525.79㎡	
塔屋	5.17㎡	
5 F	140.00㎡	機械室
4 F	648.36㎡	事務室 館長室 会議室 ワークルーム スタッフルーム
3 F	877.38㎡	開架閲覧室 プレゼンテーションルーム2 研究個室 閲覧室 コピー室 休憩室
2 F	903.81㎡	開架閲覧室 プレゼンテーションルーム1 研究個室 閲覧室 コピー室 休憩室
1 F	986.95㎡	メインカウンター レファレンスカウンター コピー室 参考図書コーナー 新刊雑誌コーナー 新聞コーナー 目録コーナー 検索端末コーナー ワークルーム アクティブラーニングエリア
B1F	799.84㎡	開架閲覧室 グループ学習室 製本準備室 コピーコーナー AVマイクロ保存室
B2F	1,067.98㎡	開架閲覧室 貴重書室 AVマイクロ資料室 AVカウンター AVゾーン AVルーム AVホール
B3F	1,096.30㎡	保存書庫 機械室 電気室
収蔵能力合計	672,000冊	(開架 286,000冊 閉架 386,000冊) 2001、2002年度に開架各6,000冊分を増設
閲覧座席数	606席	2001、2002年度に各10席分を増設、 2013年度に82席分を増設
AVホール	90席	

<大学4号館(旧図書館)>

竣工	1968年8月			
構造	鉄筋コンクリート造	地上4階 積層書庫6層		
	1989年11月より学内他部局と共用			
図書館使用部分	書庫6層	79.38㎡	書庫5層	79.38㎡
	書庫3層	158.76㎡	書庫1層	158.76㎡
	1階荷解室	38.88㎡	1階保管室	48.60㎡
	書庫部分の収蔵能力合計 120,000冊			

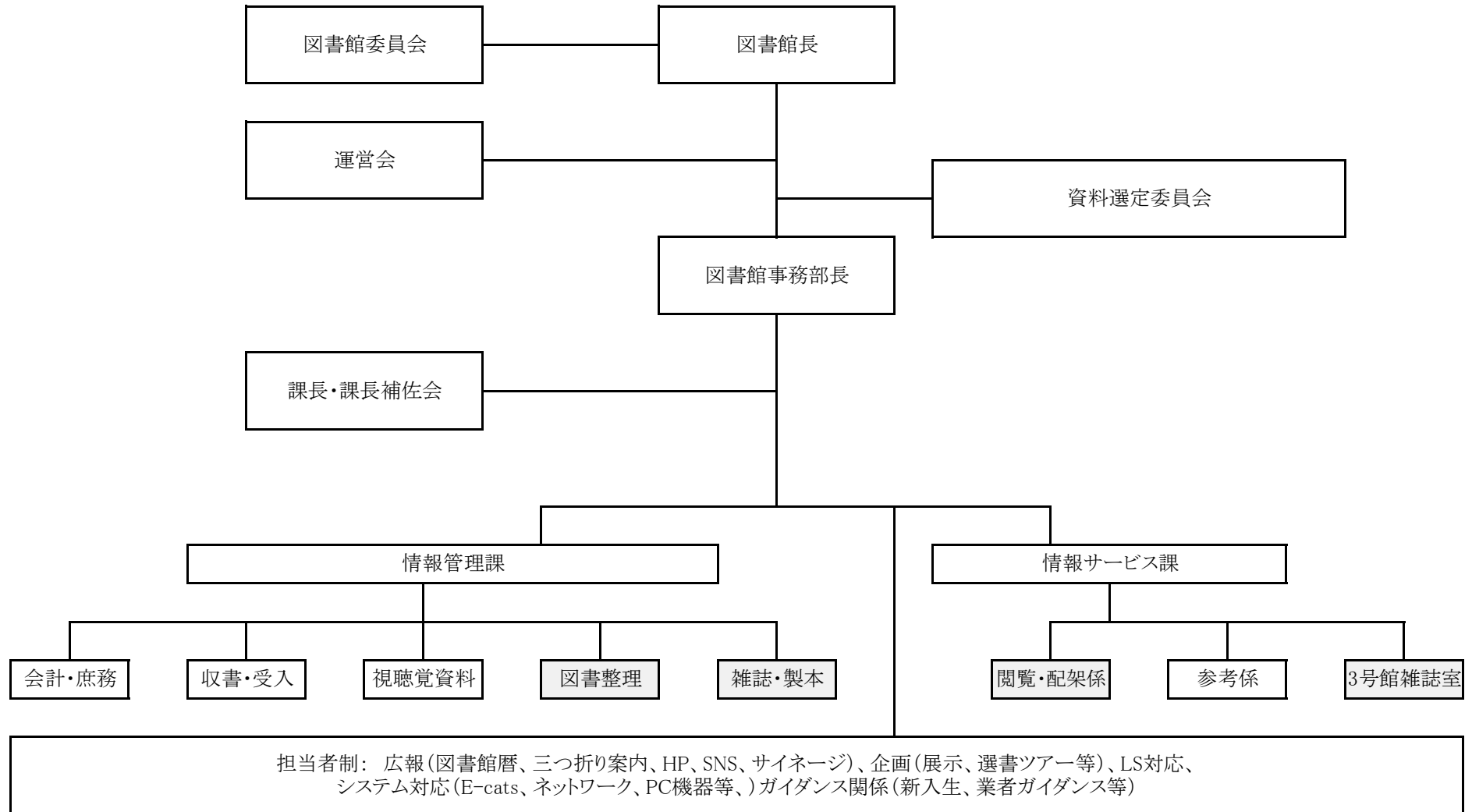
<3号館雑誌室および書庫>

竣工	2007年9月	
構造	鉄筋コンクリート造	地上8階 地下1階
図書館使用部分	雑誌室(3階)	191.24㎡
	書庫(地下1階)	325.66㎡(2層分計)

(2018. 4. 1)

IV 組織

1 組織図



業務委託

(2018.4.1)

< 歴代図書館長 >

1	中野 三郎 (成城大学)	1953年4月	～	1955年3月
2	池田 勉 (文芸学部)	1955年4月	～	1965年3月
3	岡田 俊平 (経済学部)	1965年4月	～	1971年3月
4	宮崎 孝一 (文芸学部)	1971年4月	～	1975年3月
5	上野 格 (経済学部)	1975年4月	～	1979年3月
6	石川 弘義 (文芸学部)	1979年4月	～	1983年3月
7	安田 一郎 (法学部)	1983年4月	～	1987年3月
8	横川 新 (法学部)	1987年4月	～	1991年3月
9	木綿 良行 (経済学部)	1991年4月	～	1995年3月
10	毛利 三彌 (文芸学部)	1995年4月	～	1997年3月
11	木村周市朗 (経済学部)	1997年4月	～	2001年3月
12	新山 一雄 (法学部)	2001年4月	～	2005年3月
13	浅井 良夫 (経済学部)	2005年4月	～	2009年3月
14	福光 寛 (経済学部)	2009年4月	～	2011年3月
15	木畑 洋一 (法学部)	2011年4月	～	2015年3月
16	山本 輝之 (法学部)	2015年4月	～	2018年3月
17	田嶋 信雄 (法学部)	2018年4月	～	

< 略史 >

1926年	4月	成城高等学校 創設
1927年	4月	成城高等女学校 創設
1928年	12月	「澤柳記念図書館」 竣工
1950年	4月	成城大学経済学部 成城大学理学部 開設
1952年	3月	成城大学理学部 廃止
1953年	11月	「成城学園中央図書館」と改称
1954年	4月	成城大学文芸学部 成城大学短期大学部 開設
1957年	4月	旧図書館 (旧柳田文庫) 増改築 「成城大学図書館」と改称
1968年	8月	旧図書館 (大学4号館) 竣工
	9月	開館
1977年	4月	成城大学法学部 開設
1989年	8月	新図書館 竣工
	11月	開館
2005年	4月	成城大学社会イノベーション学部 開設
2007年	9月	3号館雑誌室および書庫 開設
2013年	8月	アクティブラーニングのための施設改修
2018年	8月	地下2階改修

成城大学図書館年報 第20号

2018年度図書館業務報告

2020年3月31日発行

編集・発行 成城大学図書館

〒157-8511 東京都世田谷区成城6-1-20

電話 03-3482-3555 (ダイヤルイン)

URL <http://www.lib.seijo.ac.jp/>